

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和4年度第3四半期
(令和4年10月~12月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向	28
特別調査「2023年（令和5年）の経営見通し」	30
中小企業景況調査 比較表	33
中小企業景況調査 転記表	37

調査方法・対象と回収状況

- | | |
|--------|------------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和4年10月～12月期を対象に令和4年12月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 116事業所 |








※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」及び「未回収事業所数」は把握不能であるため記載しておりません。

〔回答事業所数の規模別内訳〕

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	10	2	4	2	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	13	8	0	2	2	1	0	0	0	0
小 売 業	27	13	12	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	25	11	5	2	1	3	0	2	1	0
建 設 業	24	6	7	5	4	0	2	0	0	0
不 動 産 業	17	11	2	2	0	2	0	0	0	0
業 種 計	116	51 (44.0)	30 (25.9)	15 (12.9)	7 (6.0)	7 (6.0)	2 (1.7)	3 (2.6)	1 (0.9)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

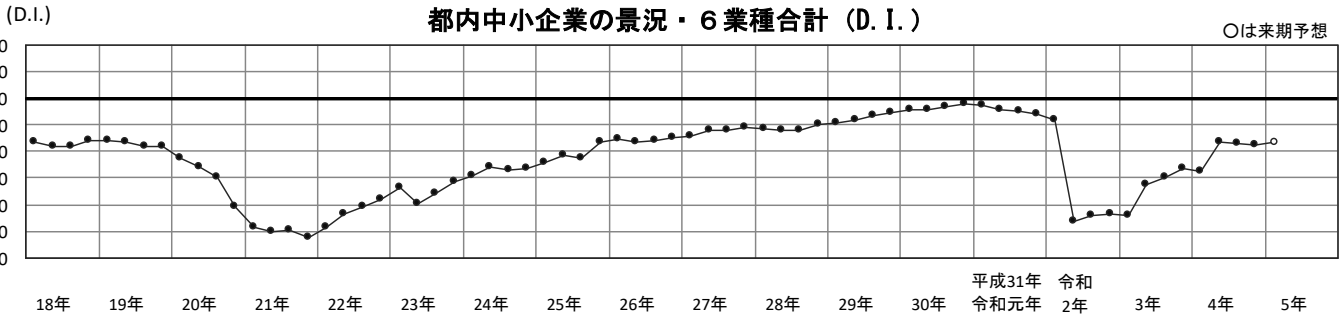
	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

不調

都内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）

原材料・仕入価格の上昇続く 景気回復は足踏み状態



ロシアのウクライナ侵攻や円安などに伴う原材料やエネルギー価格の上昇が引き続き企業経営を圧迫していることから、業況判断DIは△17.5（前期△17.2）と前期に比べ△0.3ポイントとなり、景気は前期予想の回復基調から後退し足踏み状態となった。

来期は、新型コロナ第8波の動向に加え、物価上昇の落ち着きが見えないことから足踏み状態が続くと予想している。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸売業	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小売業	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サービス業	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建設業	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不動産業	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総合	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

※前期(令和4年7月～9月)

※来期(令和5年1月～3月)

<製造業>

販売価格の上昇により、売上額に持ち直しがみられたものの、上昇を続けてきた原材料価格が高止まりしていることから、収益はやや減少し、業況は前期同様変化なく推移した。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況は若干改善し収益も持ち直すと予想している。売上額・受注残については今期並に推移するとみている。

<卸売業>

販売価格の上昇により売上額は若干改善がみられたものの、仕入価格も8期連続で上昇を続けていることから、収益は悪化しており業況は前期となった。価格面では、仕入価格の上昇以上に販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつある。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期は、業況・売上額・収益ともに今期同様変化なく推移すると予想している。

<小売業>

前期悪化が強まった木材・建築材料に持ち直しがみられたものの、スポーツ用品・玩具を中心に低迷がみられたため、業況は前期並で推移した。売上額・収益も増減なく推移した。価格面では、仕入価格は8期連続で上昇しているものの販売価格についても上昇がみられており、一部価格転嫁できている様子が窺える。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期は、売上額は今期並となり、業況・収益は若干改善すると予想している。

<サービス業>

前期悪化が強まった娯楽に持ち直しがみられたものの、自動車整備・駐車場に低迷がみられたため、業況は足踏み状態となった。売上額・収益においても前期並の減少幅で推移した。価格面では、材料価格が7期連続上昇しており、料金価格の上昇が追いついていない。

経営上の問題点の上位2位は「売上停滞・減少」、「材料価格の上昇」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況・売上額は今期並に推移すると予想している。料金価格は変動なく推移するものの、材料価格に落ち着きがみられることから収益は若干改善するとみている。

<建設業>

請負価格の上昇がみられるものの、材料価格も8期連続で上昇していることから売上額・収益の改善はみられず前期並となり、業況はわずかに悪化した。前期回復した受注残は再び水面下に落ち込み、施工高も減少した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期は、売上額は水面下を脱し、業況・収益は若干改善するとみている。受注残・施工高についてもわずかに増加すると予想している。

<不動産業>

販売価格の上昇が強まり、販売価格への価格転嫁が進みつつあることから、売上額はプラスに転じたものの、業況・収益は変化なく前期並となった。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は厳しさを増すと予想している。売上額は再び水面下に落ち込み、収益は減少を強めるとみている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

①D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

②D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

③傾向値

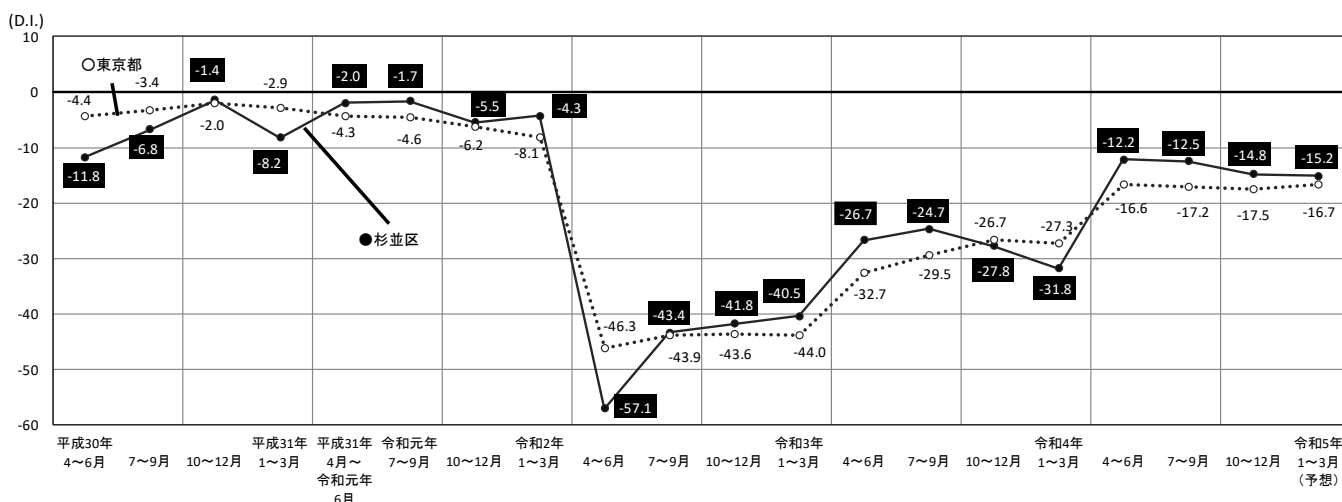
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（令和4年10月～12月期）

業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-14.8と前期（令和4年7～9月）の-12.5に比べ2.3ポイント減少し、やや厳しさが強まった。業種別にみると、サービス業は厳しさが大きく和らぎ、卸売業、不動産業はともに前期並の低調感となり、建設業は好調感が大きく後退し、製造業は悪化に転じ、小売業は低調感が大きく強まった。

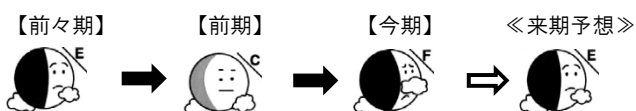
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第170回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は2期連続で低下し、原材料価格の高騰による利益の圧迫や物価上昇による消費者の購買意欲の低下に加え、人材の確保に苦慮する様子がうかがえた。

来期（令和5年1～3月）は今期同様の低調感が続く予想される。不動産業は好転し、製造業は厳しさが大きく和らぐと予想される。建設業は今期同様の好調感で推移し、卸売業は今期同様の低調感が続く見通しである。サービス業は厳しさがやや強まり、小売業は低調感が大きく強まると見込まれる。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

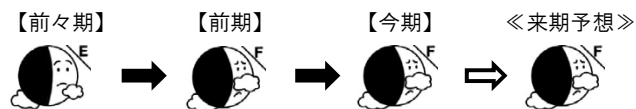
製造業



業況は悪化に転じた。売上額は前期並の増加となり、受注残は前期並の減少となった。収益は増加から減少に転じた。販売価格、原材料価格はともに上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

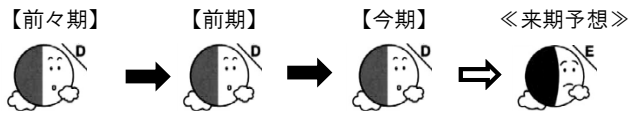
卸売業



業況は前期並となった。売上額は増加に転じ、収益は減少幅が大きく縮小した。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰に転じた。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は減少幅がやや拡大すると見込まれる。

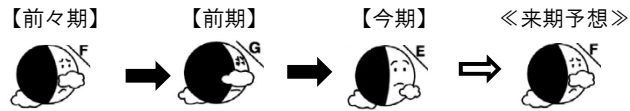
小売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は前期並となり、収益は減少幅が大きく拡大した。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は適正水準から品薄に転じた。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想される。売上額、収益はともに減少幅が大きく拡大すると見込まれる。

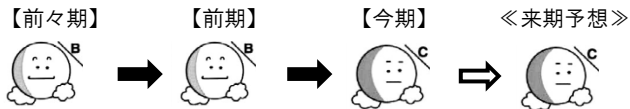
サービス業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに前期並となった。料金価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや強まると予想される。売上額、収益はともに今期同様に推移すると見込まれる。

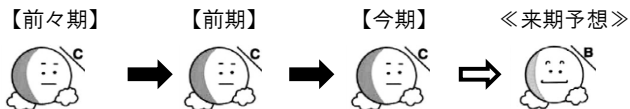
建設業



業況は好調感が大きく後退した。売上額、受注残はともに増加から減少に転じ、収益は減少幅が大きく拡大した。請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様に推移すると予想されている。売上額、収益はともに増加に転じると見込まれる。

不動産業

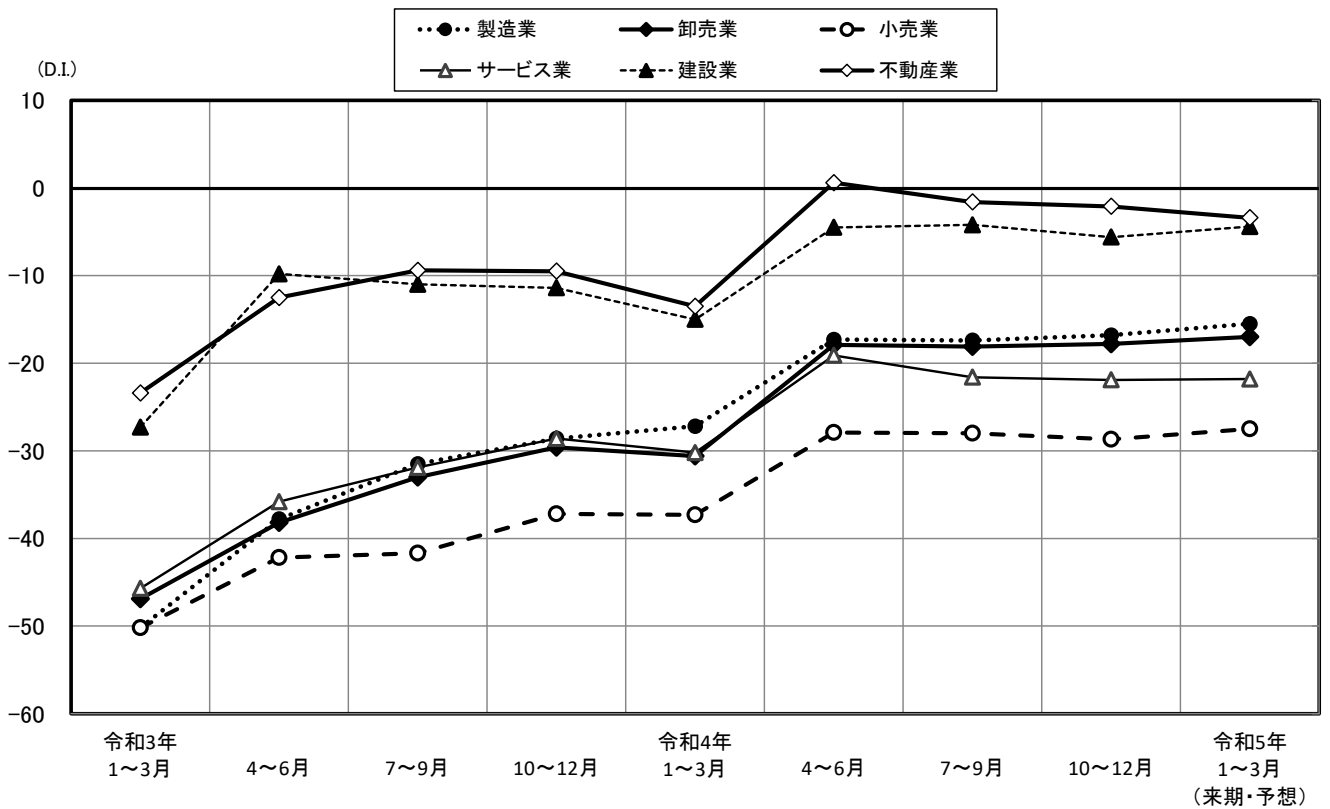


業況は前期並となった。売上額、収益はともに減少幅が大きく縮小した。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が極端に強まった。在庫は不足感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想される。売上額は今期同様に推移し、収益は増加に転じると見込まれる。

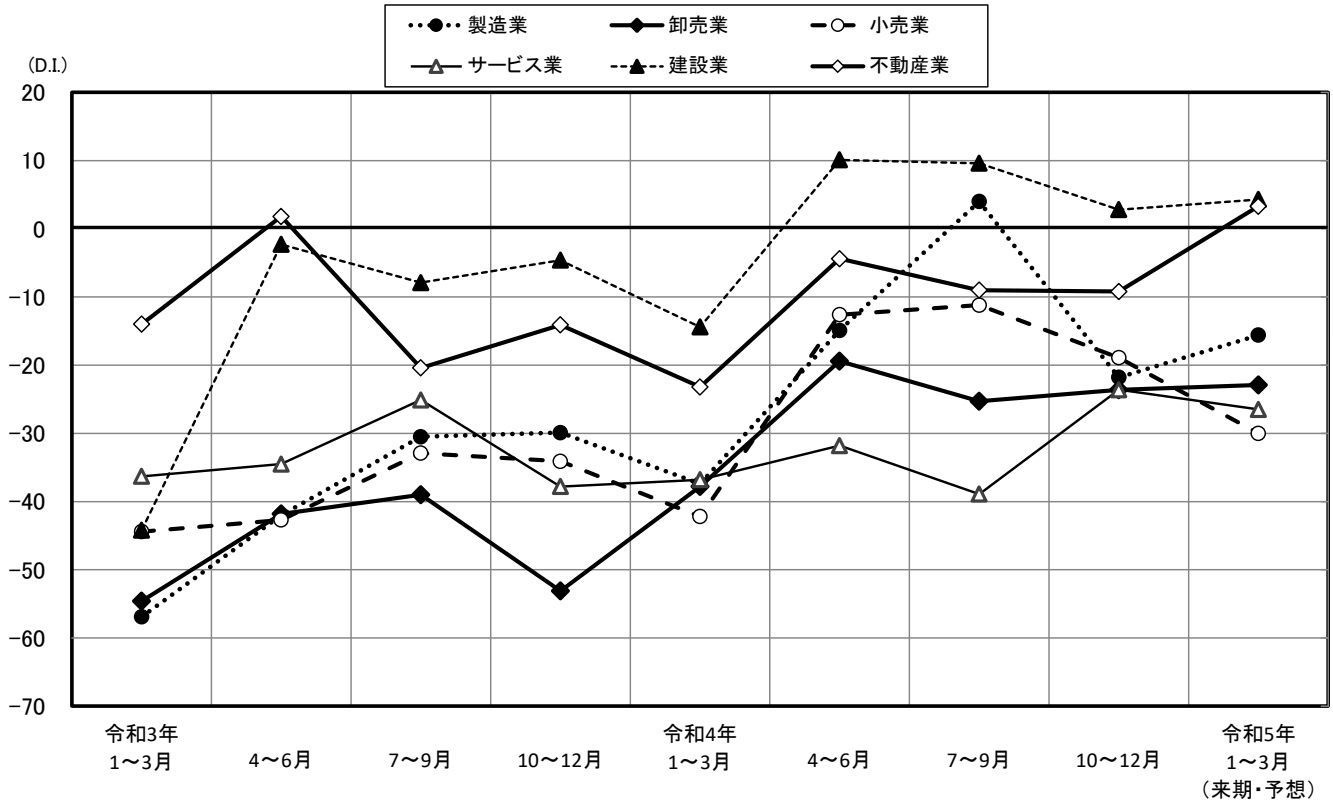
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



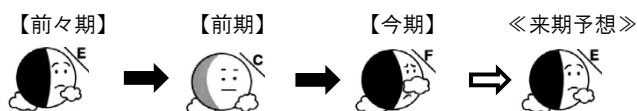
	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和5年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-50.2	-37.8	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	0.6	-15.5	1.3
卸売業	-46.9	-38.2	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	0.3	-17.0	0.8
小売業	-50.2	-42.2	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-0.7	-27.5	1.2
サービス業	-45.7	-35.8	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-0.3	-21.8	0.1
建設業	-27.3	-9.8	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-1.4	-4.4	1.2
不動産業	-23.4	-12.5	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-0.5	-3.4	-1.3
総合	-44.0	-32.7	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-0.3	-16.7	0.8

杉並区



	令和3年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和5年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-56.9	-42.0	-30.5	-29.9	-37.4	-14.9	4.0	-21.8	-25.8	-15.6	6.2
卸 売 業	-54.6	-41.8	-39.0	-53.1	-37.8	-19.4	-25.3	-23.6	1.7	-22.9	0.7
小 売 業	-44.4	-42.7	-32.9	-34.1	-42.2	-12.6	-11.2	-18.9	-7.7	-30.0	-11.1
サ ー ビ ス 業	-36.3	-34.5	-25.1	-37.8	-36.8	-31.8	-38.9	-23.6	15.3	-26.5	-2.9
建 設 業	-44.2	-2.3	-7.9	-4.6	-14.4	10.1	9.6	2.8	-6.8	4.3	1.5
不 動 産 業	-14.0	1.8	-20.4	-14.1	-23.2	-4.4	-9.0	-9.2	-0.2	3.3	12.5
総 合	-40.5	-26.7	-24.7	-27.8	-31.8	-12.2	-12.5	-14.8	-2.3	-15.2	-0.4

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 14.9 \rightarrow 4.0 \rightarrow \Delta 21.8$) は悪化に転じた。

売上額・収益・受注残

売上額 ($4.8 \rightarrow 4.6 \rightarrow 4.7$) は前期並の増加となり、受注残 ($\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 10.9 \rightarrow \Delta 10.1$) は前期並の減少となった。収益 ($11.2 \rightarrow 10.9 \rightarrow \Delta 26.2$) は増加から減少に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 ($26.5 \rightarrow 12.4 \rightarrow 32.8$)、原材料価格 ($27.0 \rightarrow 44.1 \rightarrow 68.0$) はともに上昇が極端に強まった。また、在庫 ($\Delta 6.8 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow 1.4$) は適正水準で推移した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($6.6 \rightarrow 4.0 \rightarrow \Delta 10.5$) は厳しい状況に転じ、借入難易度 ($0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 25.0$) は厳しさが極端に強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($20.0\% \rightarrow 10.0\% \rightarrow 20.0\%$) は前期より10.0ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%) が最多となり、以下、「原材料高」(30.0%)、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各20.0%) の順となった。

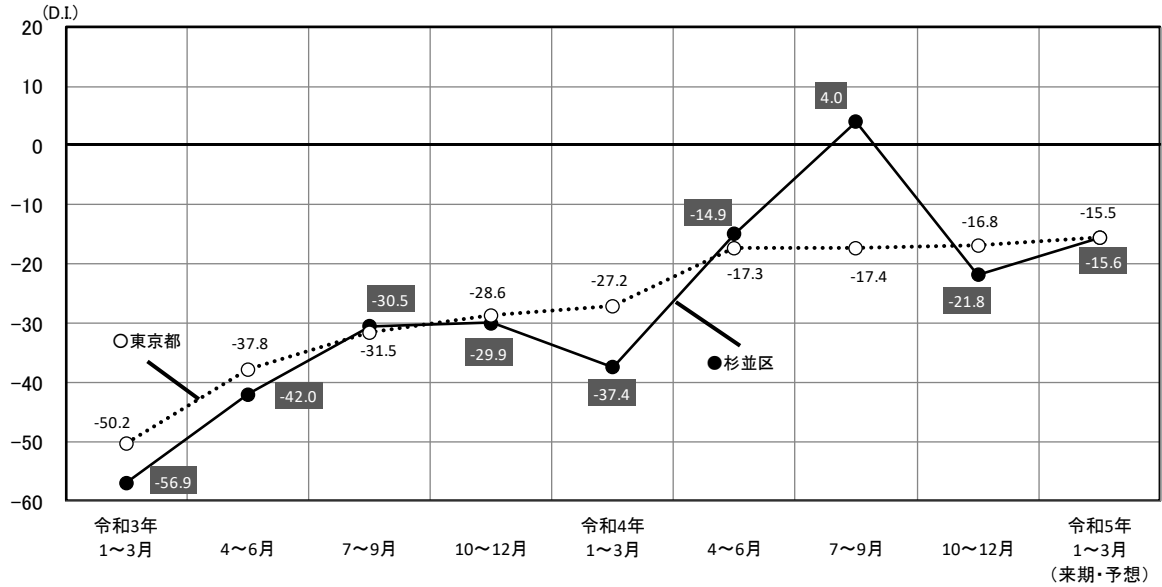
重点経営施策は、「販路を広げる」(70.0%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(50.0%)、「工場・機械を増設・移転する」(30.0%)、「人材を確保する」(20.0%)、「提携先を見つける」、「情報力を強化する」、「新製品・技術を開発する」(各10.0%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

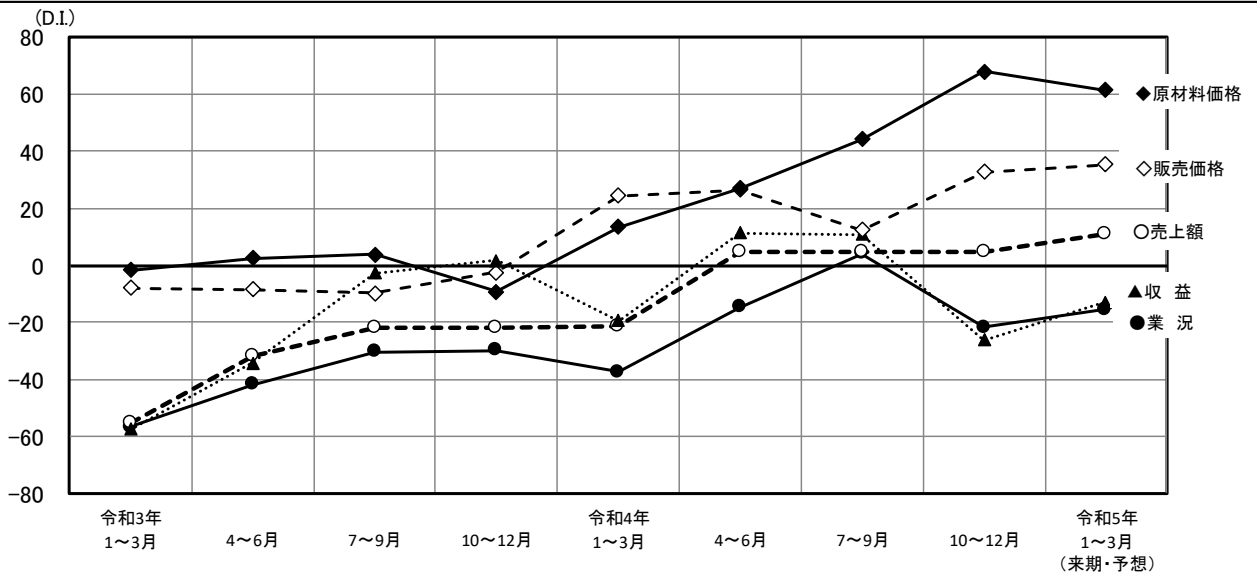
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 15.6$ 予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 (11.0 予想) は増加幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 12.9$ 予想) は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (35.4 予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (61.3 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

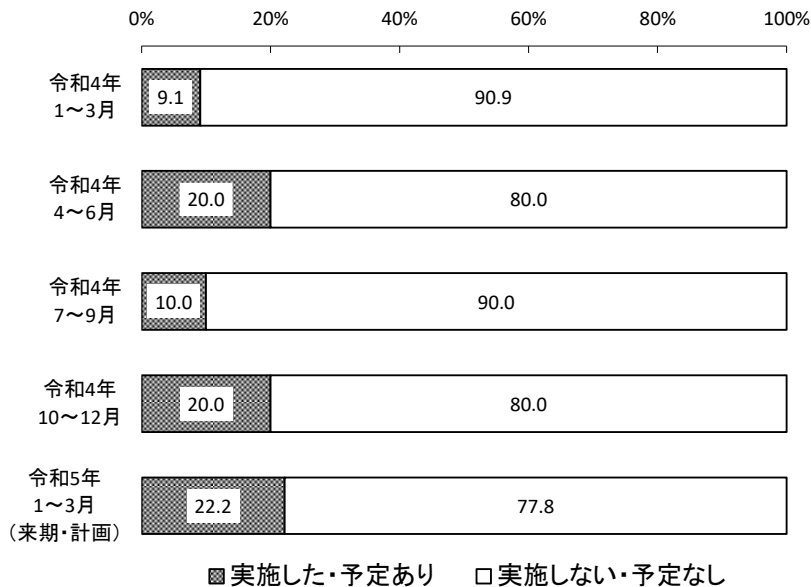
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

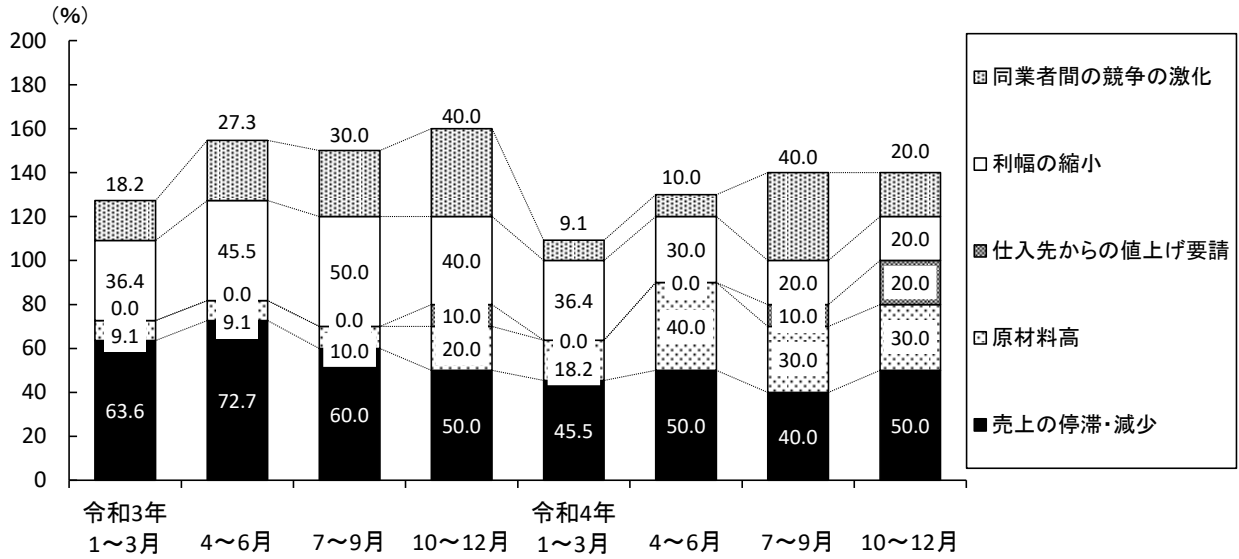


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

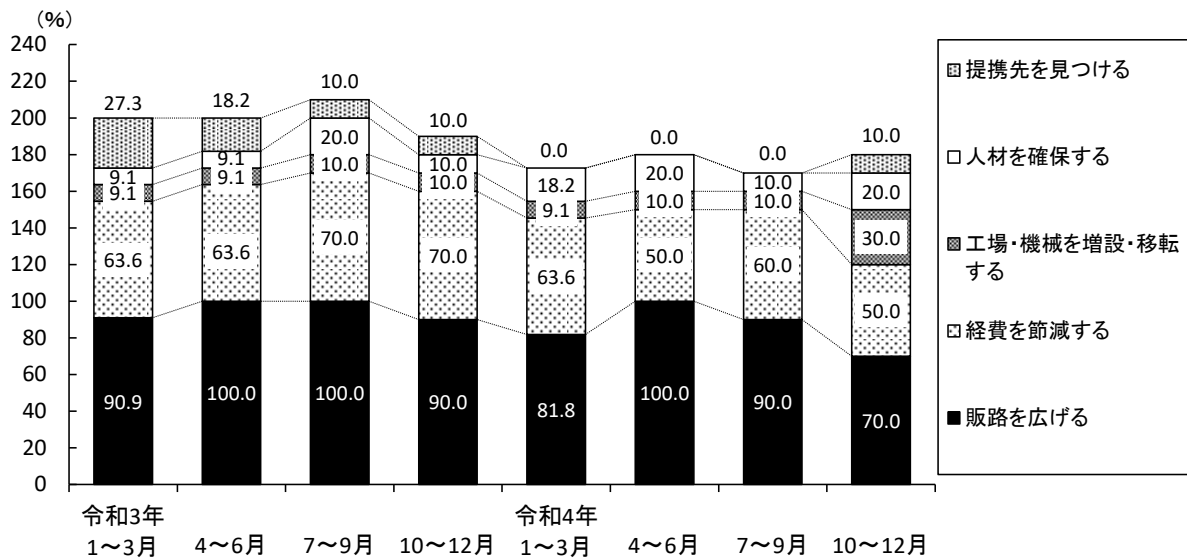


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	50.0 %	同業者間の競争の激化	40.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %
利幅の縮小	36.4 %	原材料高	40.0 %	売上の停滞・減少		原材料高	30.0 %
原材料高	18.2 %	利幅の縮小	30.0 %	原材料高	30.0 %		
為替レートの変動 天候の不順 工場・機械の狭小・老朽化 同業者間の競争の激化 大手企業との競争の激化 人手不足	9.1 %	為替レートの変動 工場・機械の狭小・老朽化 人手不足 大手企業との競争の激化 同業者間の競争の激化 合理化の不足 人件費の増加	10.0 %	利幅の縮小 大手企業との競争の激化	20.0 %	仕入先からの値上げ要請 利幅の縮小 同業者間の競争の激化	20.0 %

重点経営施策

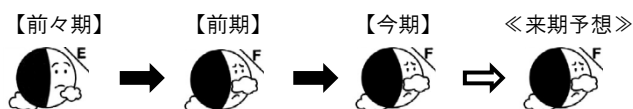
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	81.8 %	販路を広げる	100.0 %	販路を広げる	90.0 %	販路を広げる	70.0 %
経費を節減する	63.6 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	50.0 %
人材を確保する 新製品・技術を開発する 情報力を強化する	18.2 %	人材を確保する 工場・機械を増設・移転する 新製品・技術を開発する 情報力を強化する	20.0 %	工場・機械を増設・移転する 人材を確保する 情報力を強化する	10.0 %	工場・機械を増設・移転する 人材を確保する 提携先を見つける 情報力を強化する 新製品・技術を開発する	30.0 % 20.0 % 10.0 %

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 19.4 \rightarrow \Delta 25.3 \rightarrow \Delta 23.6$) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 23.0 \rightarrow \Delta 14.2 \rightarrow 17.1$) は増加に転じ、収益 ($\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 12.1 \rightarrow \Delta 5.1$) は減少幅が大きく縮小した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($17.1 \rightarrow 35.0 \rightarrow 37.0$) は上昇がやや強まり、仕入価格 ($22.4 \rightarrow 55.6 \rightarrow 55.2$) は前期並となった。また、在庫 ($7.7 \rightarrow \Delta 8.5 \rightarrow 12.0$) は過剰に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 20.8 \rightarrow \Delta 39.3$) は窮屈感が大きく強まり、借入難易度 ($\Delta 30.8 \rightarrow \Delta 37.5 \rightarrow \Delta 8.4$) は厳しさが極端に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($8.3\% \rightarrow 11.1\% \rightarrow 8.3\%$) は前期より2.8ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(38.5%) が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各30.8%)、「為替レートの変動」、「人手不足」(各23.1%) の順となった。

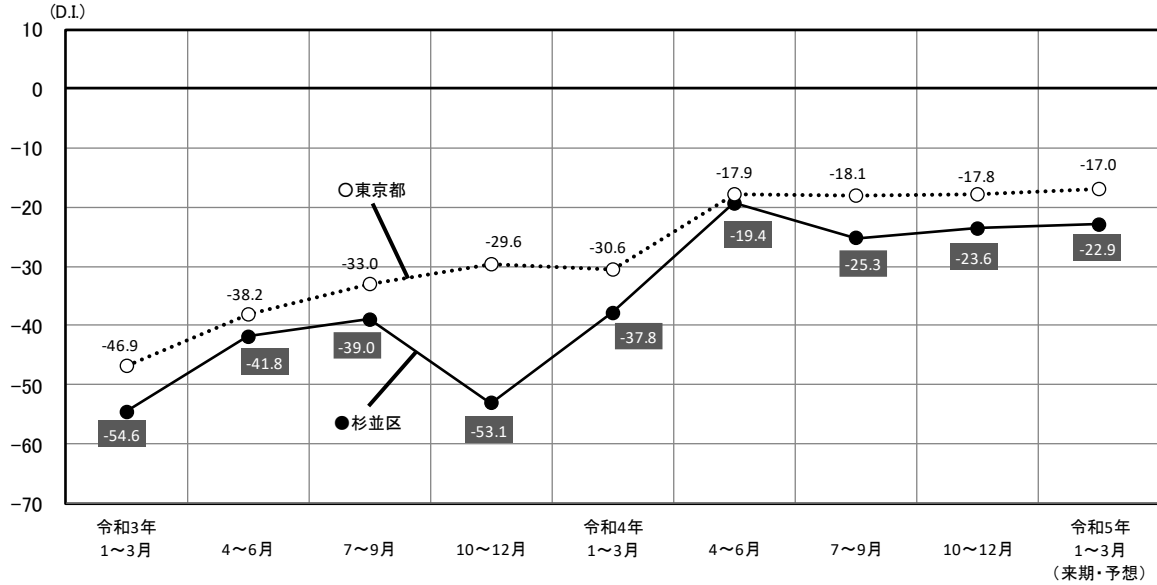
重点経営施策は、「販路を広げる」(69.2%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(53.8%)、「情報力を強化する」(38.5%)、「取引先を支援する」、「人材を確保する」、「新しい事業を始める」(各15.4%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

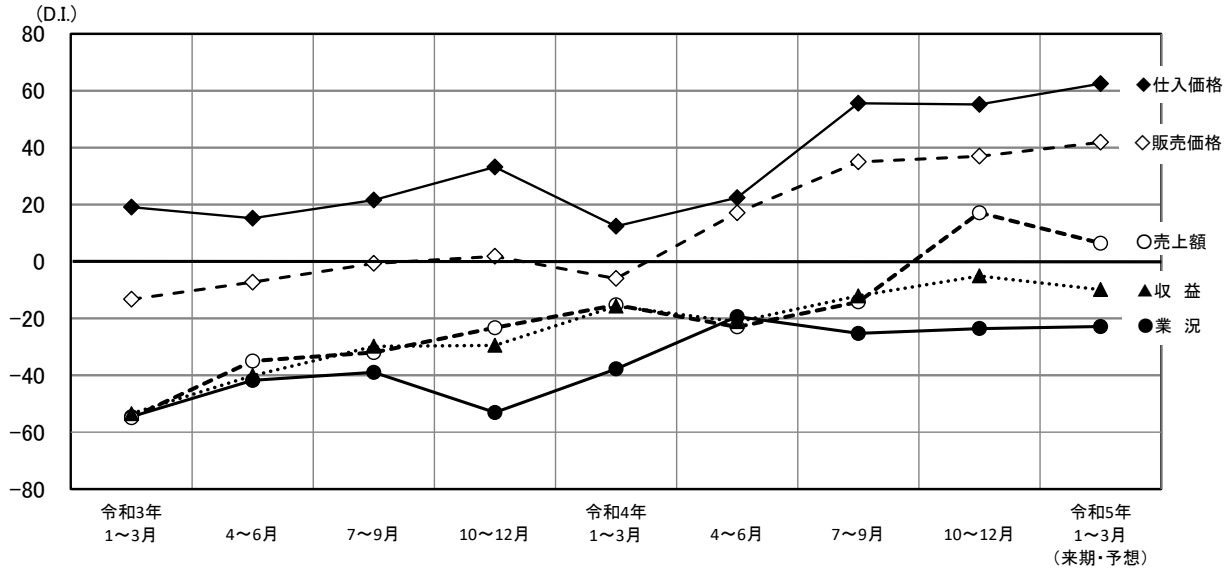
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 22.9$ 予想) は今期同様に推移すると予想される。売上額 (6.4予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 9.9$ 予想) は減少幅がやや拡大すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (41.9予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (62.5予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

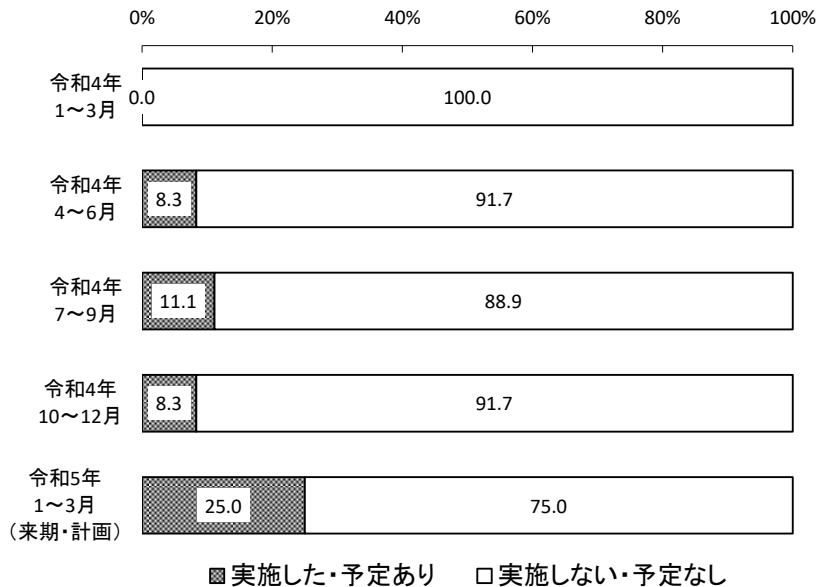
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

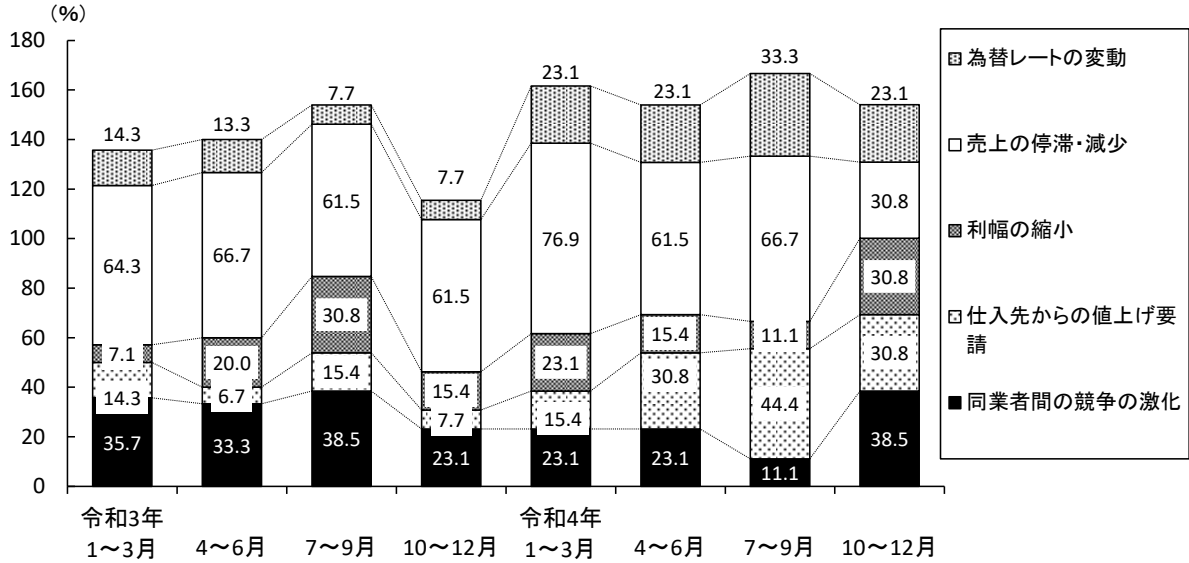


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

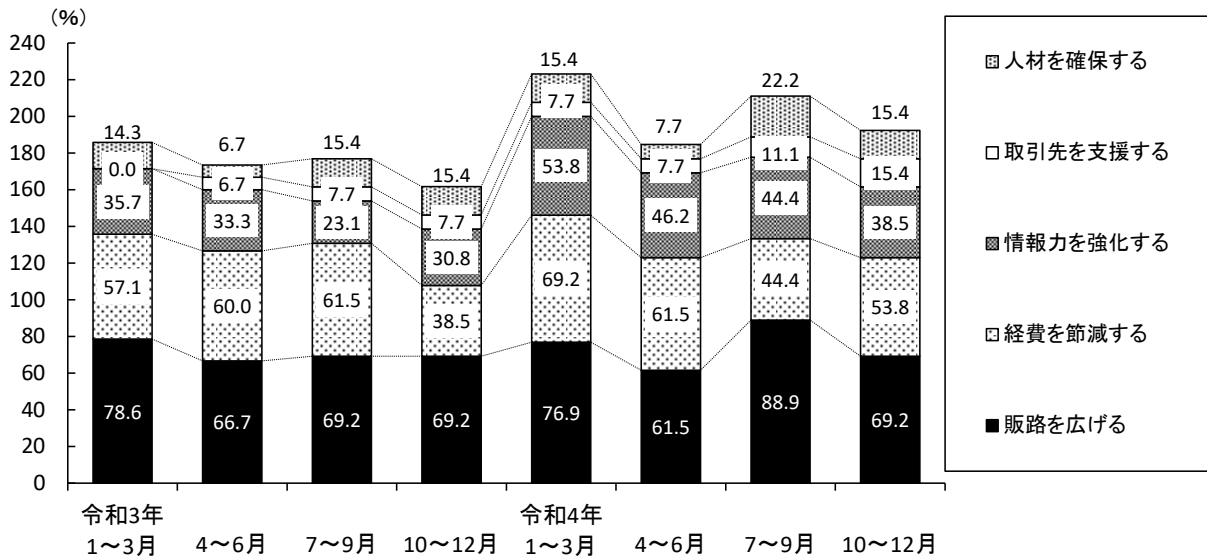


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	76.9 %	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	66.7 %	同業者間の競争の激化	38.5 %
為替レートの変動		仕入先からの値上げ要請	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	44.4 %	仕入先からの値上げ要請	
利幅の縮小	23.1 %	為替レートの変動		為替レートの変動	33.3 %	利幅の縮小	30.8 %
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	23.1 %	大手企業・工場の縮小・撤退/天候の不順/人手不足/同業者間の競争の激化/輸入品との競争の激化/利幅の縮小/人件費以外の経費の増加/取引先の減少/店舗の狭小・老朽化	11.1 %	売上の停滞・減少	
仕入先からの値上げ要請 人手不足	15.4 %	取引先の減少 利幅の縮小	15.4 %	為替レートの変動 人手不足		為替レートの変動 人手不足	23.1 %

重点経営施策

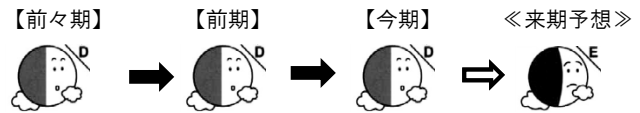
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
販路を広げる	76.9 %	経費を節減する	61.5 %	販路を広げる	88.9 %	販路を広げる	69.2 %
経費を節減する	69.2 %	販路を広げる		情報力を強化する		経費を節減する	53.8 %
情報力を強化する	53.8 %	情報力を強化する	46.2 %	経費を節減する	44.4 %	情報力を強化する	38.5 %
人材を確保する	15.4 %	品揃えを充実する	23.1 %				
労働条件を改善する/取引先を支援する/流通経路の見直しをする/教育訓練を強化する/パート化を図る/提携先を見つける	7.7 %	流通経路の見直しをする	15.4 %	流通経路の見直しをする 人材を確保する 品揃えを充実する	22.2 %	取引先を支援する 人材を確保する 新しい事業を始める	15.4 %

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 12.6 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 18.9$) は低調感が大きく強まった。業種別でみると、「飲食料品」($24.6 \rightarrow \Delta 2.1 \rightarrow \Delta 7.7$) は低調感がやや強まり、「衣類、呉服、身の回り品」($\Delta 42.3 \rightarrow \Delta 28.7 \rightarrow \Delta 35.6$)、「飲食店」($\Delta 24.8 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 29.6$) はともに低調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($3.0 \rightarrow \Delta 4.3 \rightarrow \Delta 4.3$) は前期並となり、収益 ($\Delta 8.9 \rightarrow \Delta 6.5 \rightarrow \Delta 17.8$) は減少幅が大きく拡大した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($\Delta 7.7 \rightarrow 14.7 \rightarrow 19.6$) は上昇がやや強まり、仕入価格 ($38.8 \rightarrow 32.1 \rightarrow 45.8$) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ($\Delta 0.1 \rightarrow 0.2 \rightarrow \Delta 8.3$) は適正水準から品薄に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 16.9 \rightarrow \Delta 6.3 \rightarrow \Delta 6.0$) は前期並となり、借入難易度 ($\Delta 4.4 \rightarrow 6.3 \rightarrow 0.0$) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($13.3\% \rightarrow 16.0\% \rightarrow 3.7\%$) は前期より12.3ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」(33.3%)が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(29.6%)、「利幅の縮小」(22.2%)、「商店街の集客力の低下」、「大型店との競争の激化」、「同業者間の競争の激化」(各14.8%)の順となった。

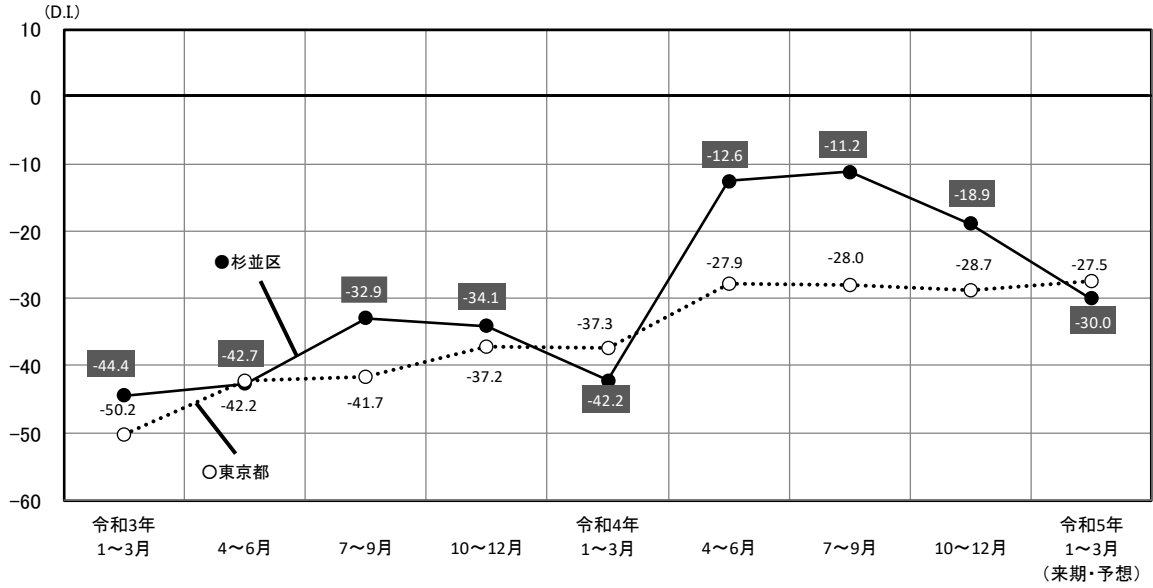
重点経営施策は、「経費を節減する」(40.7%)が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」(22.2%)、「売れ筋商品を取り扱う」(14.8%)、「人材を確保する」、「商店街事業を活性化させる」(各11.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

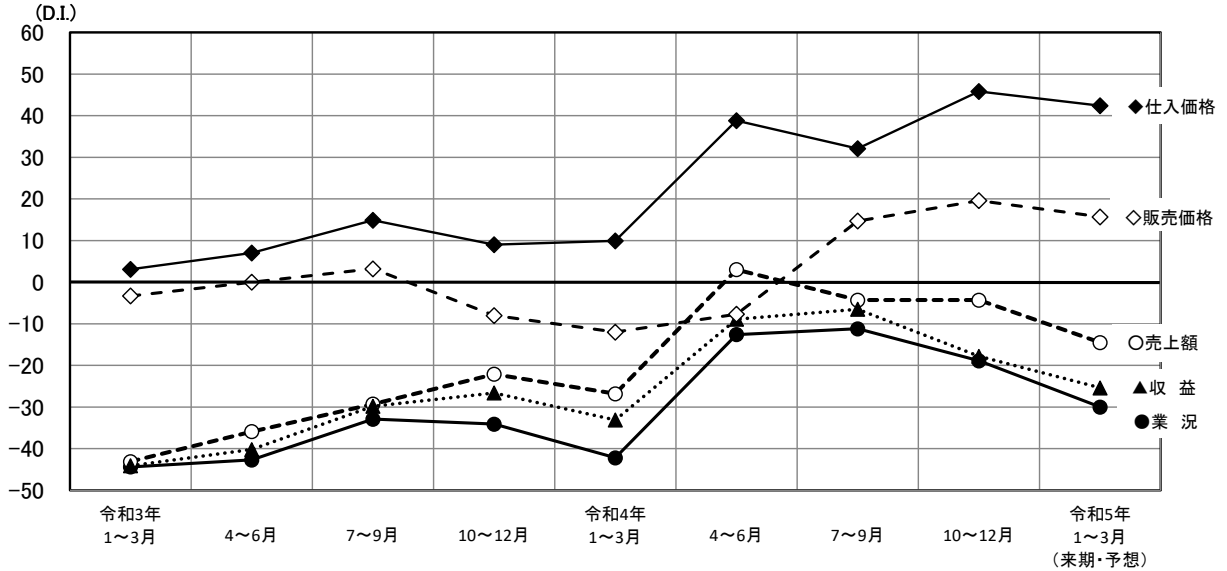
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 30.0$ 予想) は低調感が大きく強まると予想される。売上額 ($\Delta 14.5$ 予想)、収益 ($\Delta 25.4$ 予想) はともに減少幅が大きく拡大すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (15.7予想)、仕入価格 (42.4予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

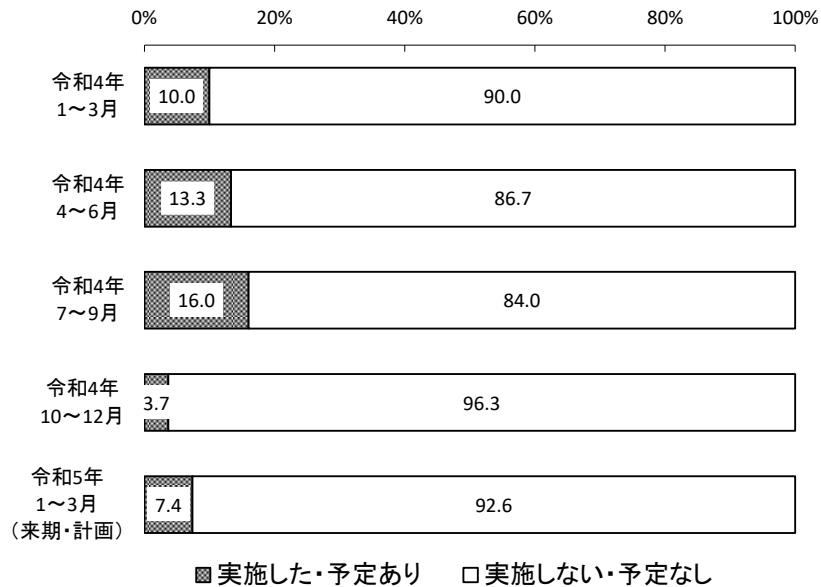
【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

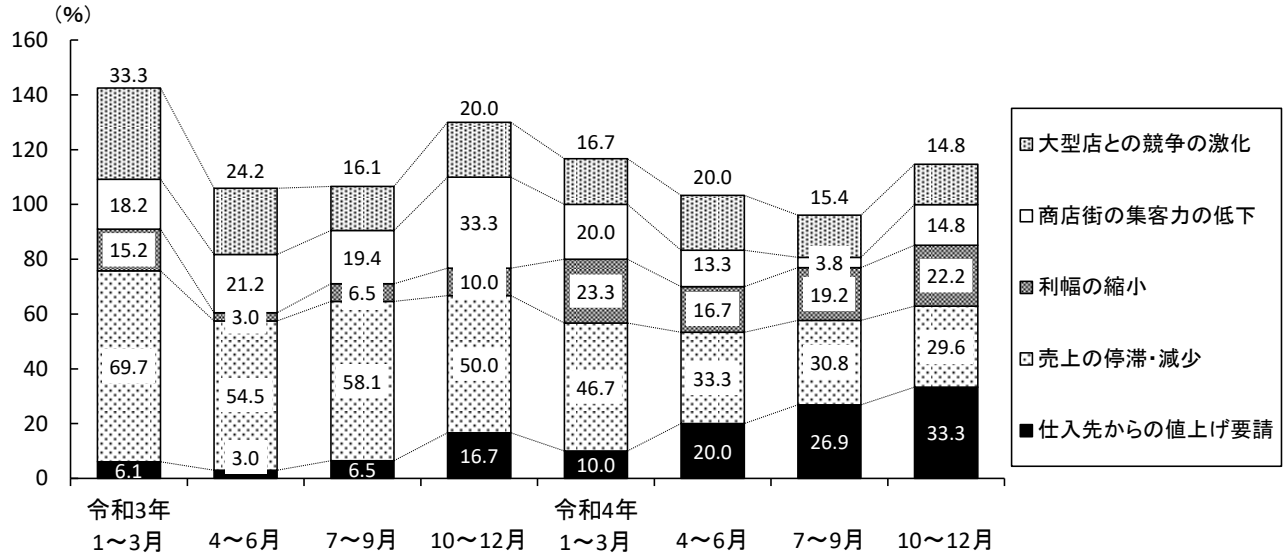


設備投資動向



経営上の問題点

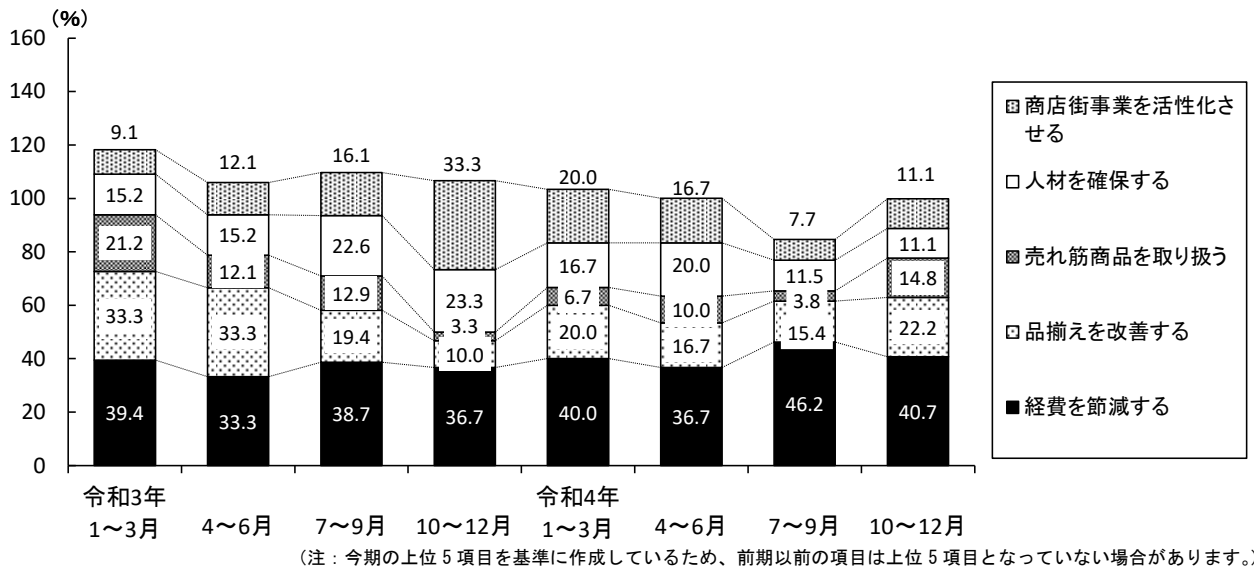
(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	46.7 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %
利幅の縮小	23.3 %	仕入先からの値上げ要請		仕入先からの値上げ要請	26.9 %	売上の停滞・減少	29.6 %
商店街の集客力の低下 同業者間の競争の激化 人手不足	20.0 %	大型店との競争の激化	20.0 %	利幅の縮小	19.2 %	利幅の縮小	22.2 %
		人手不足		人手不足		商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化	14.8 %
		利幅の縮小 同業者間の競争の激化	16.7 %	大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化 取引先の減少 商圏人口の減少	15.4 % 7.7 %		

重点経営施策

(複数回答)



令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	36.7 %	経費を節減する	46.2 %	経費を節減する	40.7 %
宣伝・広告を強化する	26.7 %	宣伝・広告を強化する	23.3 %	仕入先を開拓・選別する		品揃えを改善する	22.2 %
品揃えを改善する	20.0 %	人材を確保する	20.0 %	宣伝・広告を強化する 品揃えを改善する	15.4 %	売れ筋商品を取り扱う	14.8 %
商店街事業を活性化させる		商店街事業を活性化させる 品揃えを改善する	16.7 %	人材を確保する 店舗・設備を改装する 商店街事業を活性化させる	11.5 % 7.7 %	人材を確保する 商店街事業を活性化させる	11.1 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況 (△42.3→△28.7→△35.6) は低調感が大きく強まった。売上額 (△46.8→△29.3→△34.7)、収益 (△44.6→△31.8→△34.6) はともに減少幅がやや拡大した。販売価格 (△30.2→8.7→13.7) は上昇がやや強まり、仕入価格 (11.7→△1.9→1.9) は上昇に転じた。

来期の見通しについて、業況 (△35.2予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (△47.6予想)、収益 (△45.2予想) はともに減少幅が大きく拡大すると見込まれる。販売価格 (2.4予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (3.5予想) は今期同様で推移する見通しである。

●飲食料品●

業況 (24.6→△2.1→△7.7) は低調感がやや強まった。売上額 (28.1→△1.0→△6.3) は減少幅がやや拡大し、収益 (3.8→△14.3→△29.0) は減少幅が大きく拡大した。販売価格 (△16.5→20.7→26.1) は上昇がやや強まり、仕入価格 (45.4→35.2→44.0) は上昇が大きく強まった。

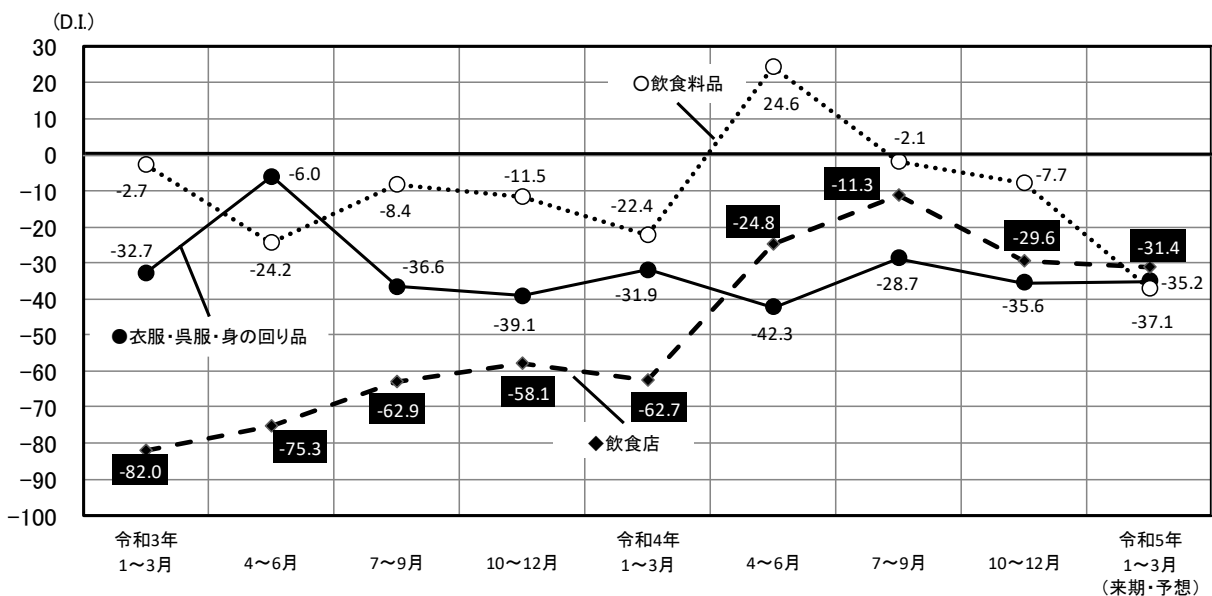
来期の見通しについて、業況 (△37.1予想) は低調感が極端に強まると予想される。売上額 (△12.1予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (△35.2予想) は減少幅が大きく拡大すると見込まれる。販売価格 (28.1予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (34.9予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

●飲食店●

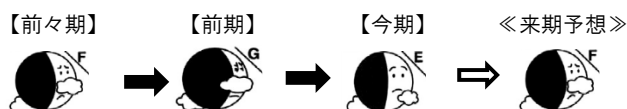
業況 (△24.8→△11.3→△29.6) は低調感が大きく強まった。売上額 (△2.2→△3.6→2.5) は増加に転じ、収益 (△20.6→2.6→△13.4) は増加から減少に転じた。販売価格 (9.7→△2.8→15.9) は上昇に転じ、仕入価格 (63.0→52.4→90.4) は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況 (△31.4予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (2.1予想) は今期同様で推移し、収益 (△11.4予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれる。販売価格 (12.0予想)、仕入価格 (85.9予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 31.8 \rightarrow \Delta 38.9 \rightarrow \Delta 23.6$) は厳しさが大きく和らいだ。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」($\Delta 35.1 \rightarrow \Delta 47.7 \rightarrow \Delta 30.4$) は厳しさが大きく和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」($\Delta 41.9 \rightarrow \Delta 7.1 \rightarrow \Delta 27.7$) は低調感が極端に強まった。

売上額・収益

売上額 ($\Delta 9.7 \rightarrow \Delta 9.5 \rightarrow \Delta 8.4$)、収益 ($\Delta 24.0 \rightarrow \Delta 15.3 \rightarrow \Delta 13.6$) はともに前期並となった。

料金・材料価格動向

料金価格 ($5.6 \rightarrow 7.2 \rightarrow 7.9$) は前期並となり、材料価格 ($44.9 \rightarrow 50.6 \rightarrow 56.7$) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 7.2 \rightarrow \Delta 2.2$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 ($8.3 \rightarrow 18.8 \rightarrow 13.3$) は容易さがやや縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($20.7\% \rightarrow 8.7\% \rightarrow 8.0\%$) は前期より0.7ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(36.0%) が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(28.0%)、「人手不足」(20.0%)、「同業者間の競争の激化」(16.0%)、「天候の不順」、「人件費以外の経費の増加」(各8.0%) の順となった。

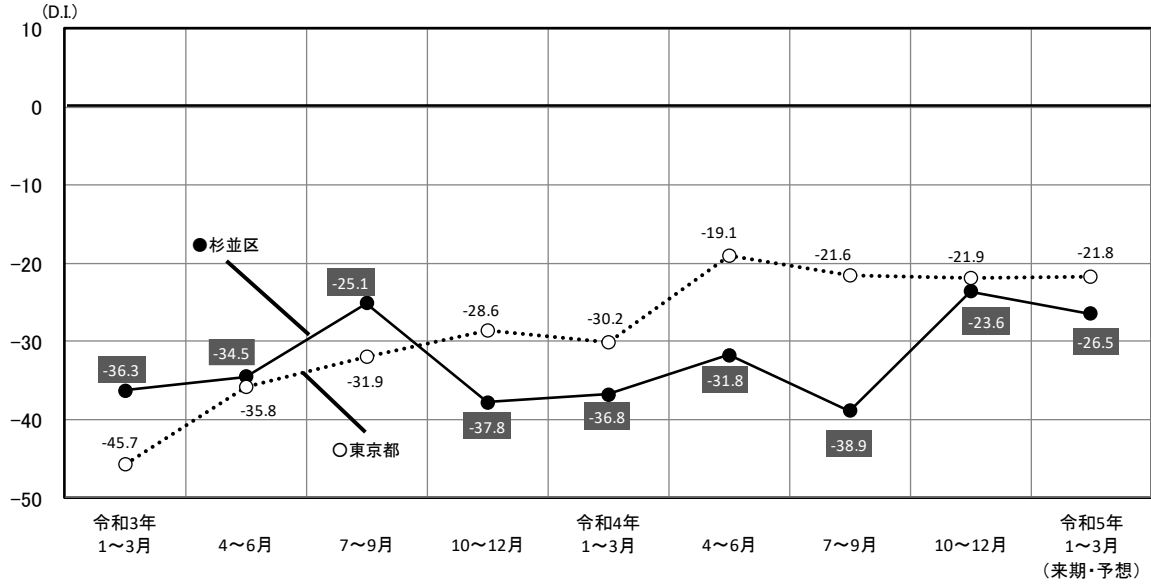
重点経営施策は、「経費を節減する」(52.0%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(44.0%)、「宣伝・広告を強化する」(20.0%)、「人材を確保する」(16.0%)、「教育訓練を強化する」(8.0%) の順となった。

来期の見通し

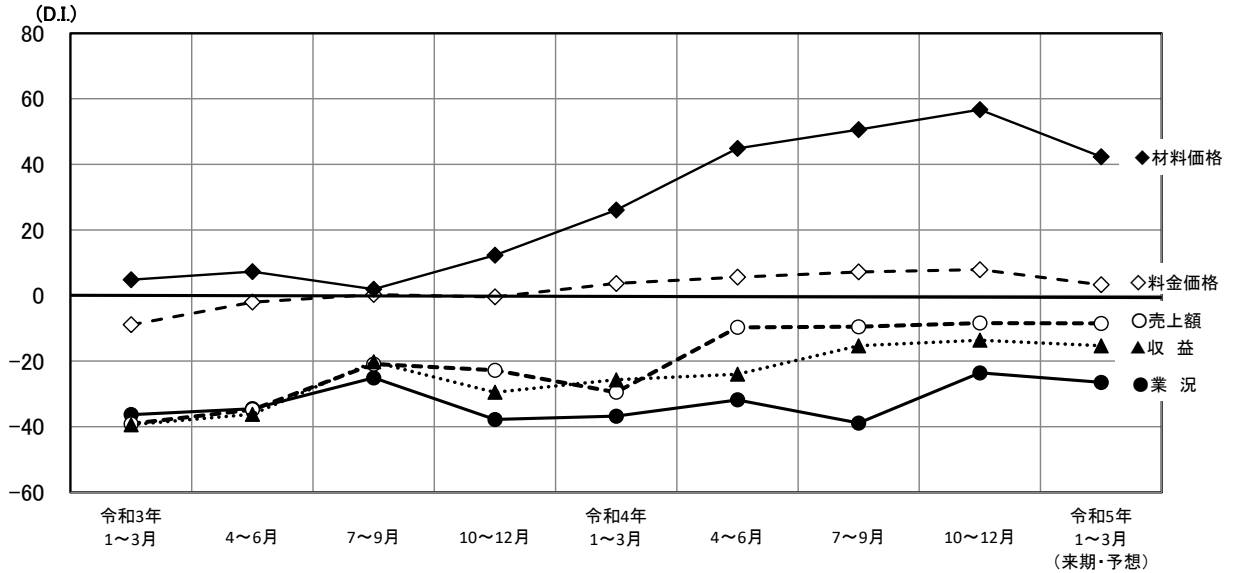
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 26.5$ 予想) は厳しさがやや強まると予想される。売上額 ($\Delta 8.5$ 予想)、収益 ($\Delta 15.3$ 予想) はともに今期同様に推移すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (3.3 予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (42.3 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

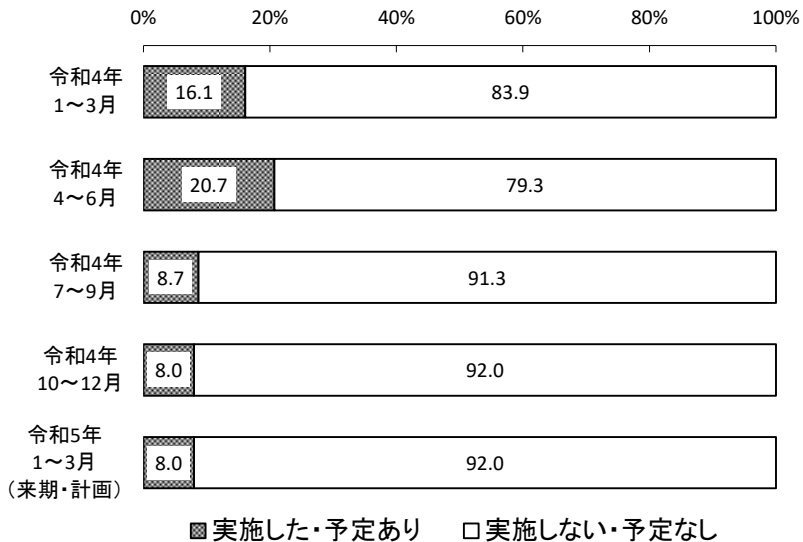
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

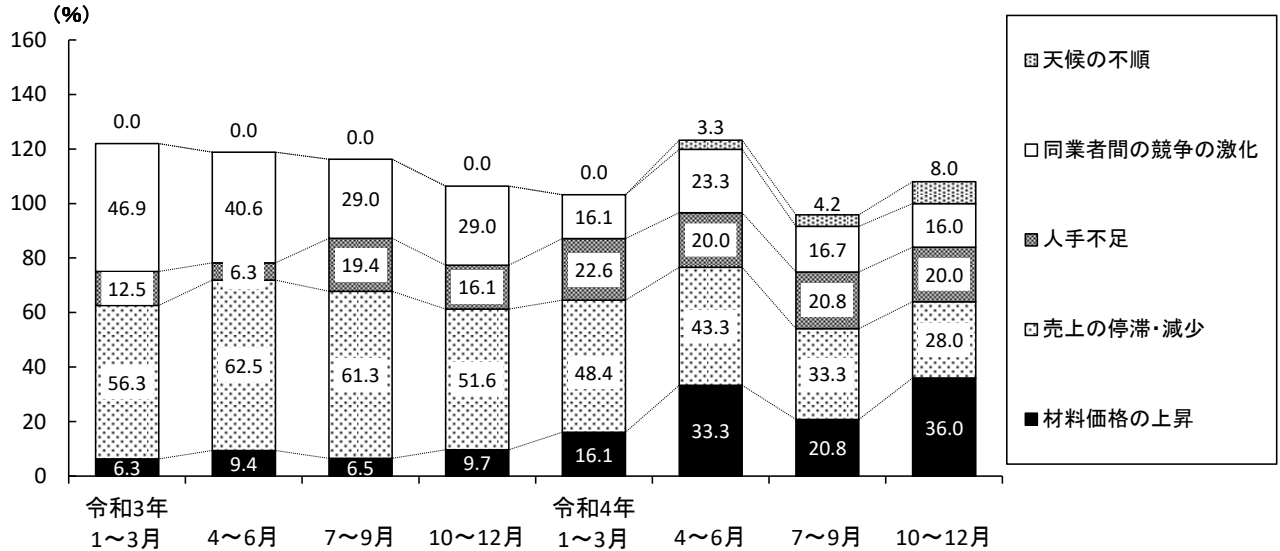


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

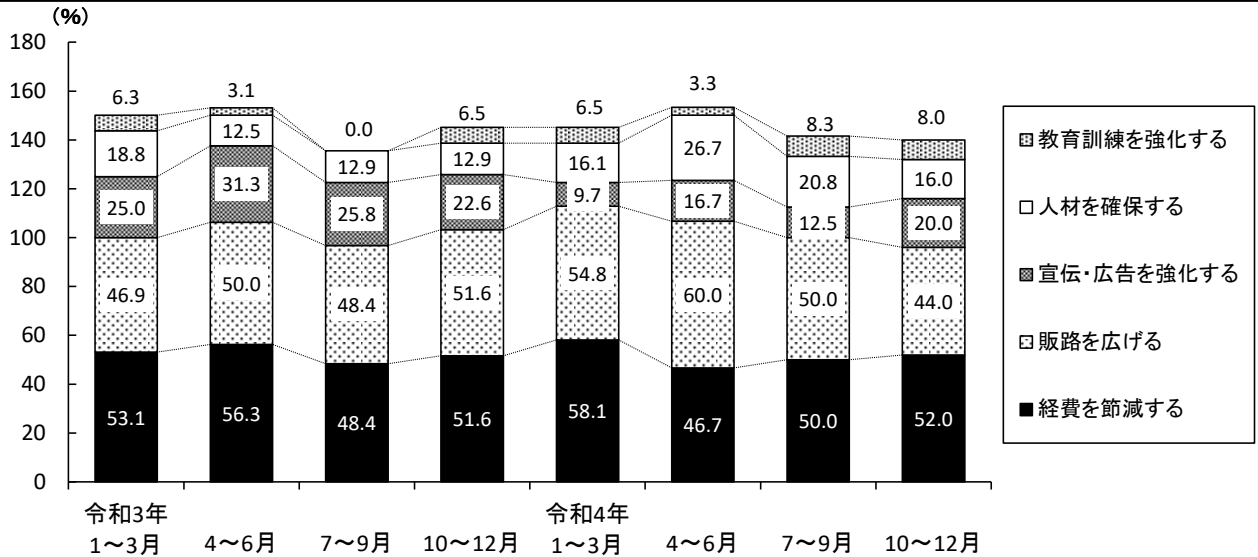


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
売上の停滞・減少	48.4 %	売上の停滞・減少	43.3 %	売上の停滞・減少	33.3 %	材料価格の上昇	36.0 %
人手不足	22.6 %	材料価格の上昇	33.3 %	材料価格の上昇	20.8 %	売上の停滞・減少	28.0 %
材料価格の上昇	16.1 %	同業者間の競争の激化	23.3 %	人手不足	20.0 %	人手不足	20.0 %
同業者間の競争の激化	16.1 %	人手不足	20.0 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.0 %
商圏人口の減少 人件費の増加 利幅の縮小	12.9 %	人件費の増加 利幅の縮小 大企業との競争の激化	10.0 %	大企業との競争の激化 利幅の縮小 人件費以外の経費の増加	8.3 %	天候の不順 人件費以外の経費の増加	8.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
経費を節減する	58.1 %	販路を広げる	60.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	52.0 %
販路を広げる	54.8 %	経費を節減する	46.7 %	販路を広げる	20.8 %	販路を広げる	44.0 %
人材を確保する	16.1 %	人材を確保する	26.7 %	人材を確保する	20.8 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %
技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	20.0 %	宣伝・広告を強化する	12.5 %	人材を確保する	16.0 %
宣伝・広告を強化する	9.7 %	宣伝・広告を強化する	16.7 %	教育訓練を強化する 提携先を見つける 技術力を強化する	8.3 % 4.2 %	教育訓練を強化する	8.0 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況 (△35.1→△47.7→△30.4) は厳しさが大きく和らいだ。売上額 (△18.6→4.2→△25.4) は増加から減少に転じ、収益 (△28.4→△25.0→△36.2) は減少幅が大きく拡大した。料金価格 (2.1→△0.7→7.8) は上昇に転じ、材料価格 (42.6→45.3→45.3) は前期並となった。

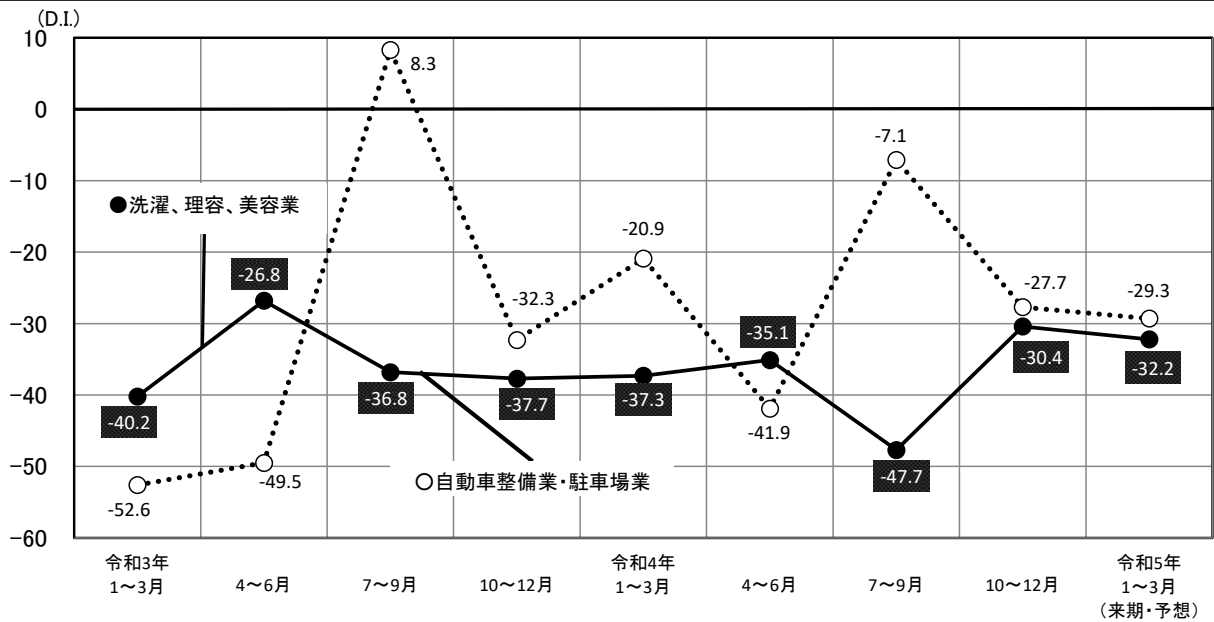
来期の見通しについて、業況 (△32.2予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (△28.9予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (△36.1予想) は今期同様で推移すると見込まれる。料金価格 (6.9予想) は今期同様で推移し、材料価格 (39.8予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

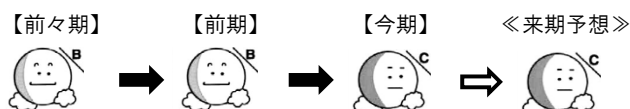
業況 (△41.9→△7.1→△27.7) は低調感が極端に強まった。売上額 (13.9→△26.4→△33.3) は減少幅が大きく拡大し、収益 (△1.8→△30.2→△5.7) は減少幅が極端に縮小した。料金価格 (5.4→△1.7→△1.7) は前期並となり、材料価格 (46.8→78.1→90.7) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (△29.3予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (△29.0予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (2.4予想) は増加に転じると見込まれる。料金価格 (1.6予想) は上昇に転じ、材料価格 (61.1予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (10.1→9.6→2.8) は好調感が大きく後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (17.2→15.4→△6.2)、受注残 (7.7→12.2→△0.6) はともに増加から減少に転じ、収益 (16.0→△2.7→△14.6) は減少幅が大きく拡大した。

請負・材料価格動向

請負価格 (20.6→14.2→8.2) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (72.5→71.6→69.9) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (3.4→0.5→△7.6) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (0.0→0.0→4.8) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業 (15.4%→13.6%→17.4%) は前期より3.8ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(54.2%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(45.8%)、「下請の確保難」(25.0%)、「利幅の縮小」(20.8%)「売上の停滞・減少」(16.7%)の順となった。

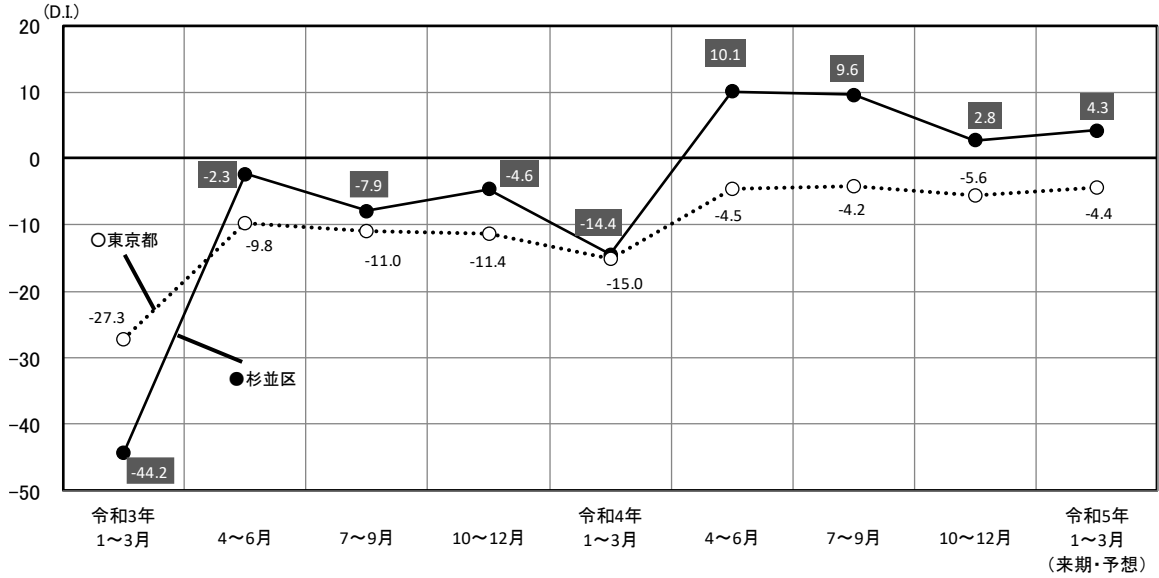
重点経営施策は、「人材を確保する」(45.8%) が最多となり、以下、「販路を広げる」(41.7%)、「経費を節減する」(33.3%)、「情報力を強化する」(12.5%)、「不動産の有効活用を図る」、「教育訓練を強化する」、「労働条件を改善する」(各8.3%)の順となった。

来期の見通し

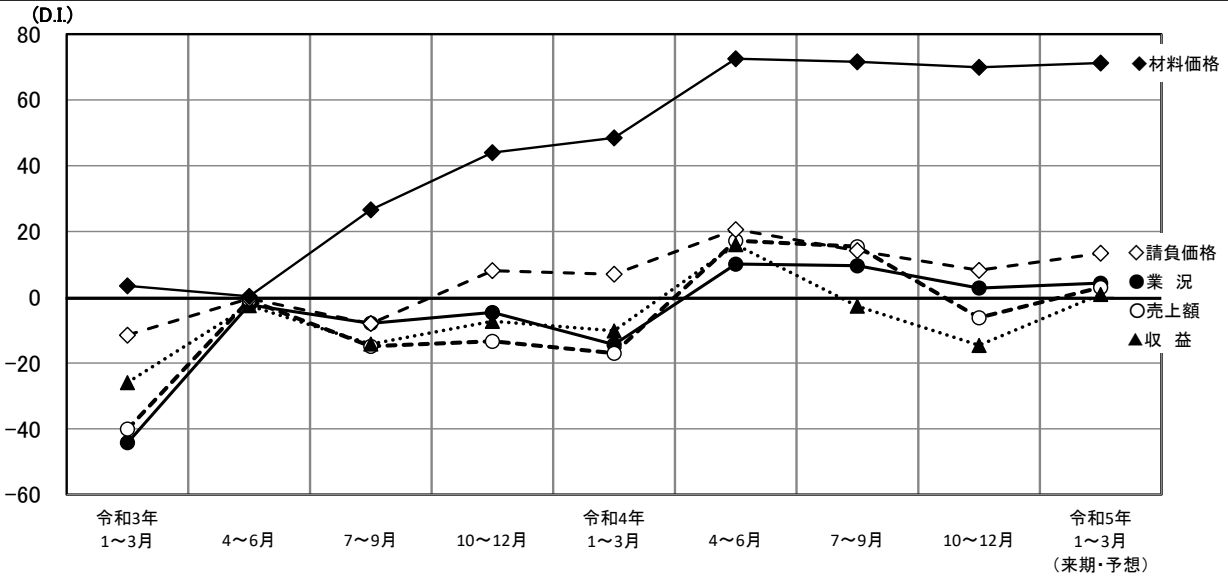
来期の見通しについて、業況 (4.3予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (3.0予想)、収益 (0.9予想) はともに増加に転じると見込まれる。

価格面では、請負価格 (13.4予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (71.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

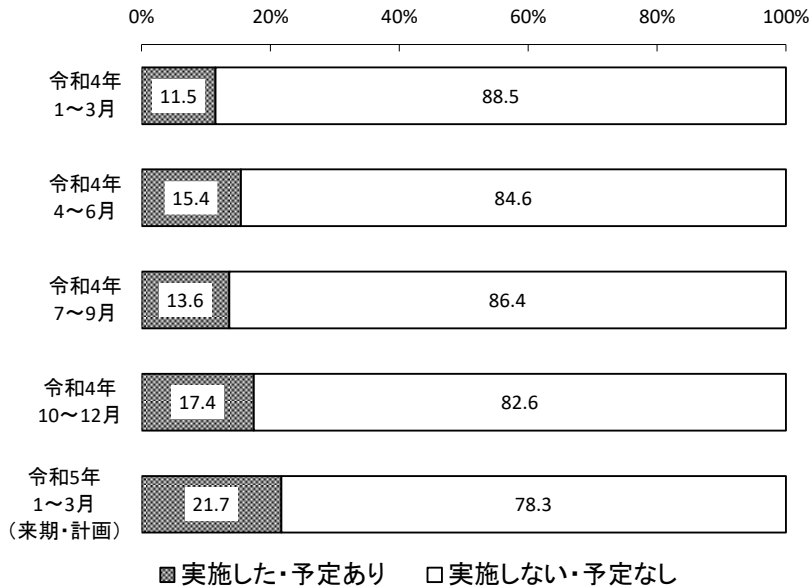
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

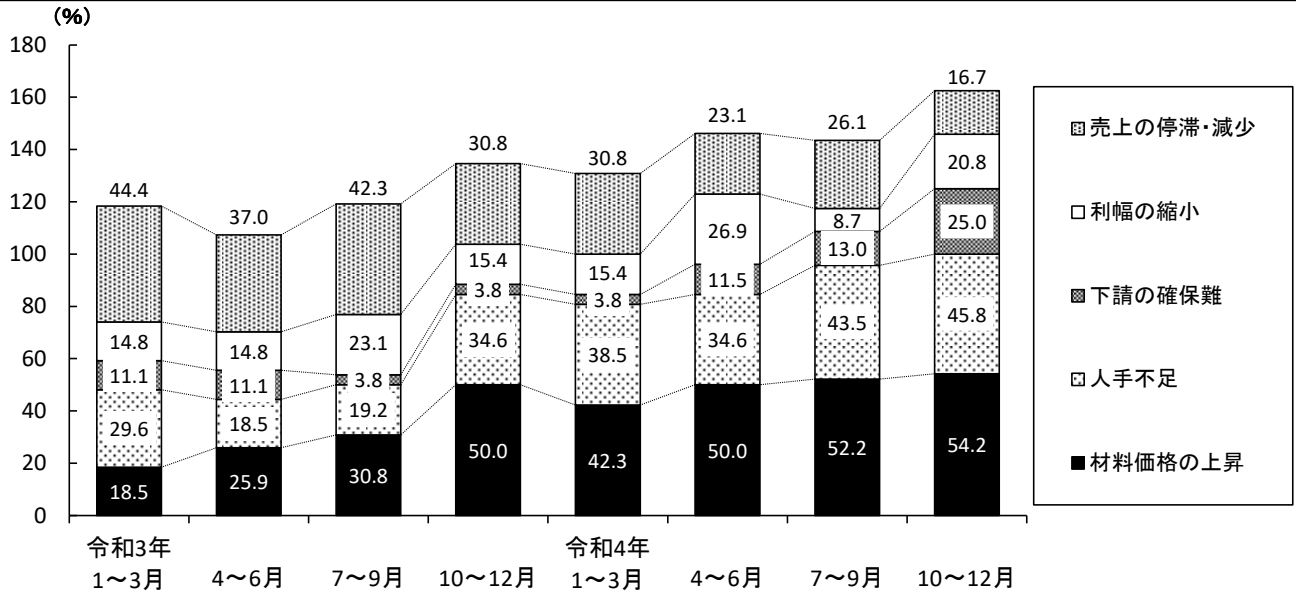


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

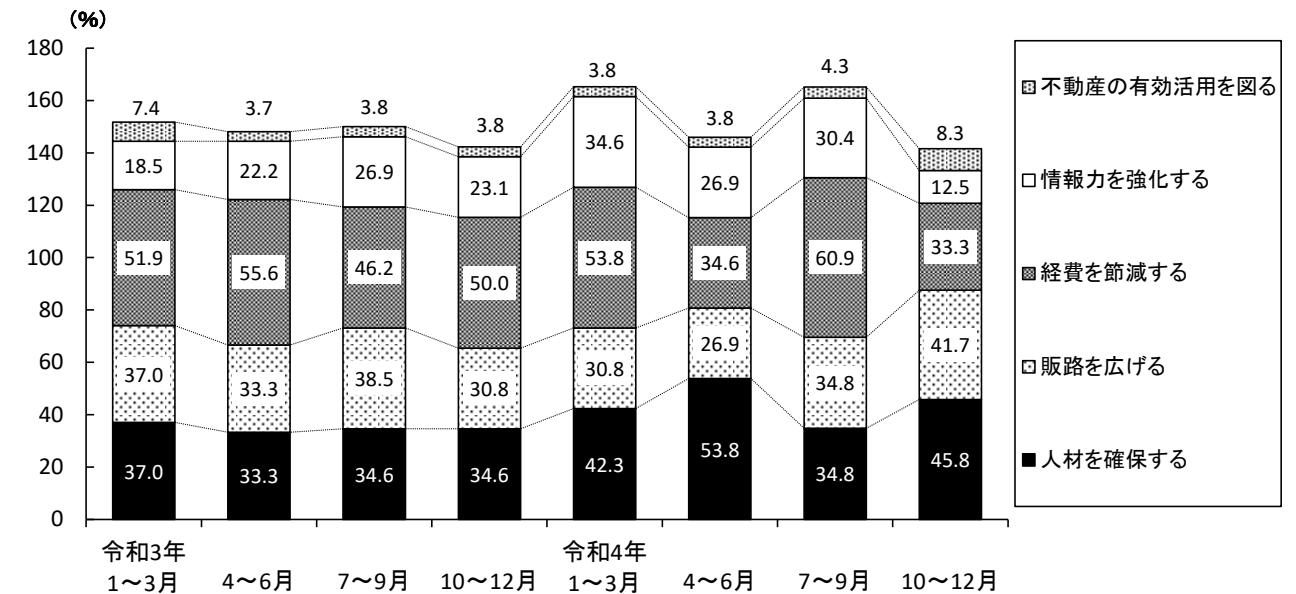


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
材料価格の上昇	42.3 %	材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	52.2 %	材料価格の上昇	54.2 %
人手不足	38.5 %	人手不足	34.6 %	人手不足	43.5 %	人手不足	45.8 %
売上の停滞・減少	30.8 %	利幅の縮小	26.9 %	売上の停滞・減少	26.1 %	下請の確保難	25.0 %
同業者間の競争の激化	23.1 %	売上の停滞・減少	23.1 %	同業者間の競争の激化	17.4 %	利幅の縮小	20.8 %
利幅の縮小	15.4 %	同業者間の競争の激化	19.2 %	下請の確保難	13.0 %	売上の停滞・減少	16.7 %

重点経営施策

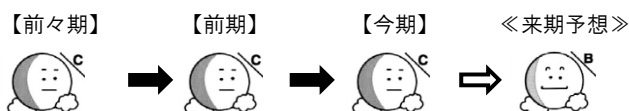
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
経費を節減する	53.8 %	人材を確保する	53.8 %	経費を節減する	60.9 %	人材を確保する	45.8 %
人材を確保する	42.3 %	経費を節減する	34.6 %	人材を確保する	34.8 %	販路を広げる	41.7 %
情報力を強化する	34.6 %	情報力を強化する	26.9 %	販路を広げる	30.4 %	経費を節減する	33.3 %
販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	11.5 %	情報力を強化する	30.4 %	情報力を強化する	12.5 %
技術力を高める	19.2 %	技術力を高める	11.5 %	不動産の有効活用を図る	4.3 %	不動産の有効活用を図る	8.3 %
				新しい工法を導入する		教育訓練を強化する	
				技術力を高める		労働条件を改善する	

不動産業



業況

業況 ($\Delta 4.4 \rightarrow \Delta 9.0 \rightarrow \Delta 9.2$) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 3.4 \rightarrow \Delta 14.8 \rightarrow \Delta 0.2$)、収益 ($\Delta 5.0 \rightarrow \Delta 21.8 \rightarrow \Delta 12.1$) はともに減少幅が大きく縮小した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($4.9 \rightarrow 0.1 \rightarrow 11.3$) は上昇が大きく強まり、仕入価格 ($21.0 \rightarrow 13.2 \rightarrow 33.3$) は上昇が極端に強まった。

また、在庫 ($\Delta 3.9 \rightarrow \Delta 5.0 \rightarrow \Delta 14.0$) は不足感が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ($\Delta 3.0 \rightarrow 9.6 \rightarrow 7.4$) は容易さがやや縮小し、借入難易度 ($6.7 \rightarrow 18.2 \rightarrow 7.2$) は容易さが大きく縮小した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の不足」(41.2%) が最多となり、以下、「商品物件の高騰」、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各35.3%)、「売上の停滞・減少」(23.5%) の順となった。

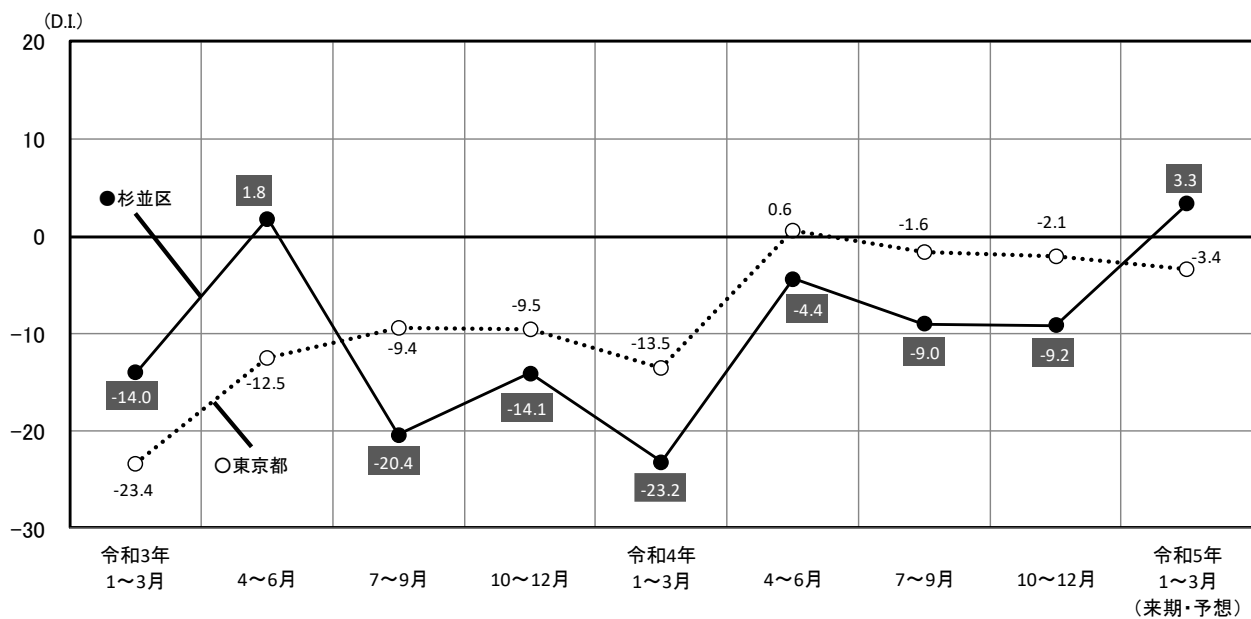
重点経営施策は、今期も「情報力を強化する」(58.8%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(29.4%)、「宣伝・広告を強化する」、「販路を広げる」(各 23.5%)、「不動産の有効活用を図る」、「新しい事業を始める」、「人材を確保する」、「教育訓練を強化する」(各 11.8%) の順となった。

来期の見通し

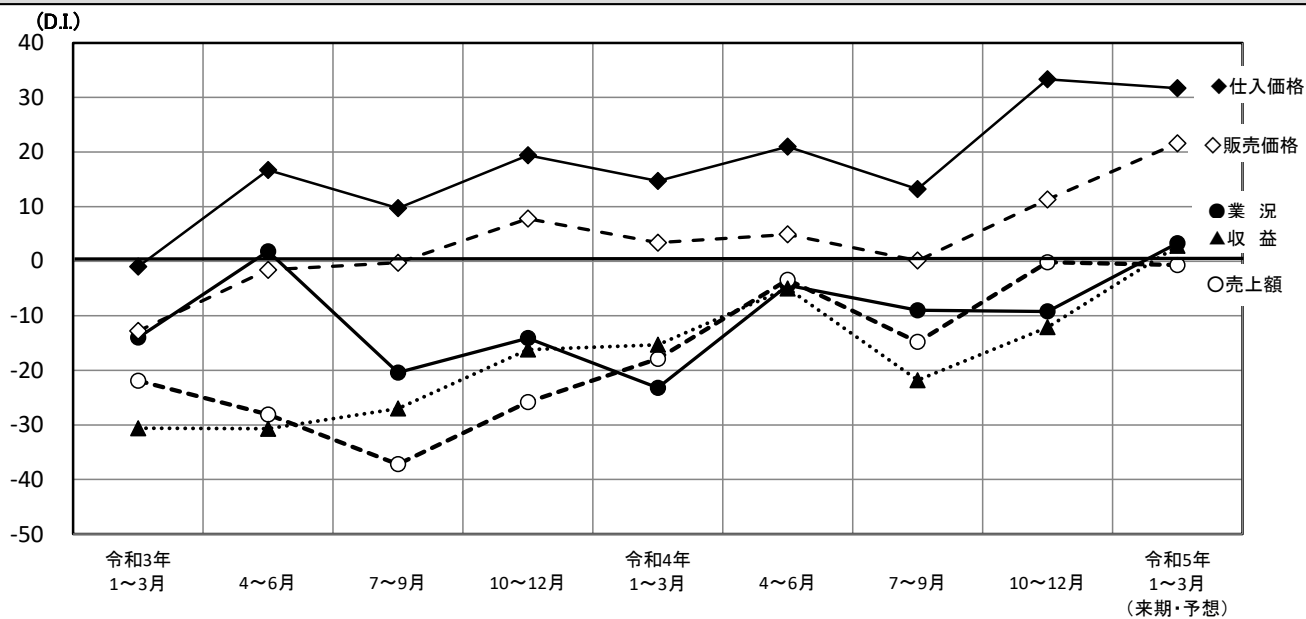
来期の見通しについて、業況 (3.3予想) は好転すると予想される。売上額 ($\Delta 0.7$ 予想) は今期同様に推移し、収益 (2.8予想) は増加に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (21.6予想) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (31.7予想) は今期同様に推移する見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

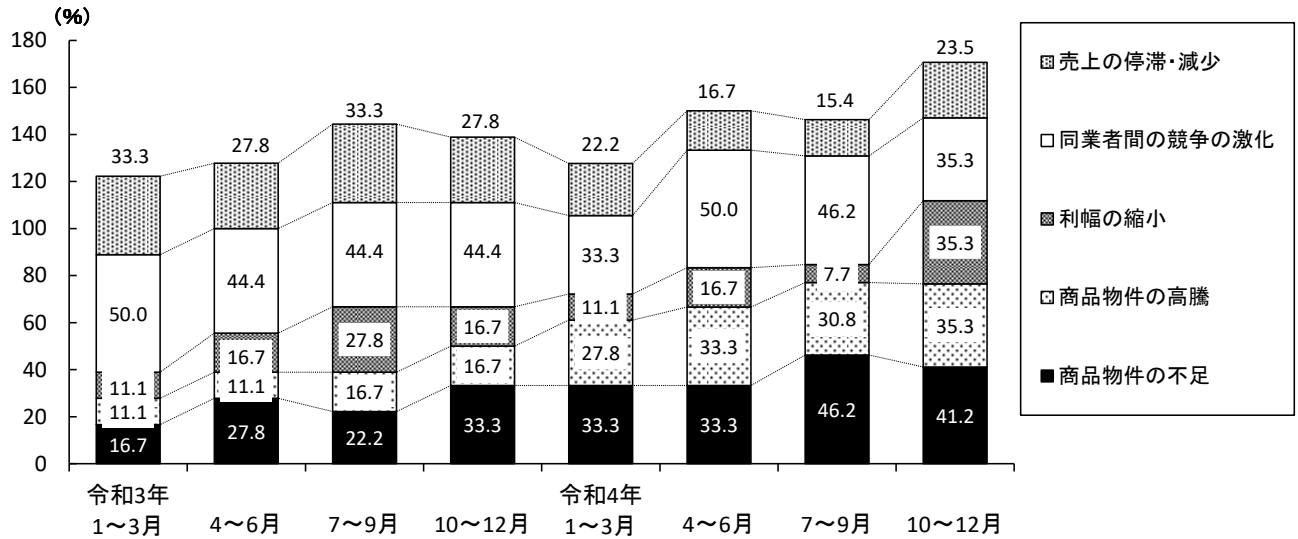


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

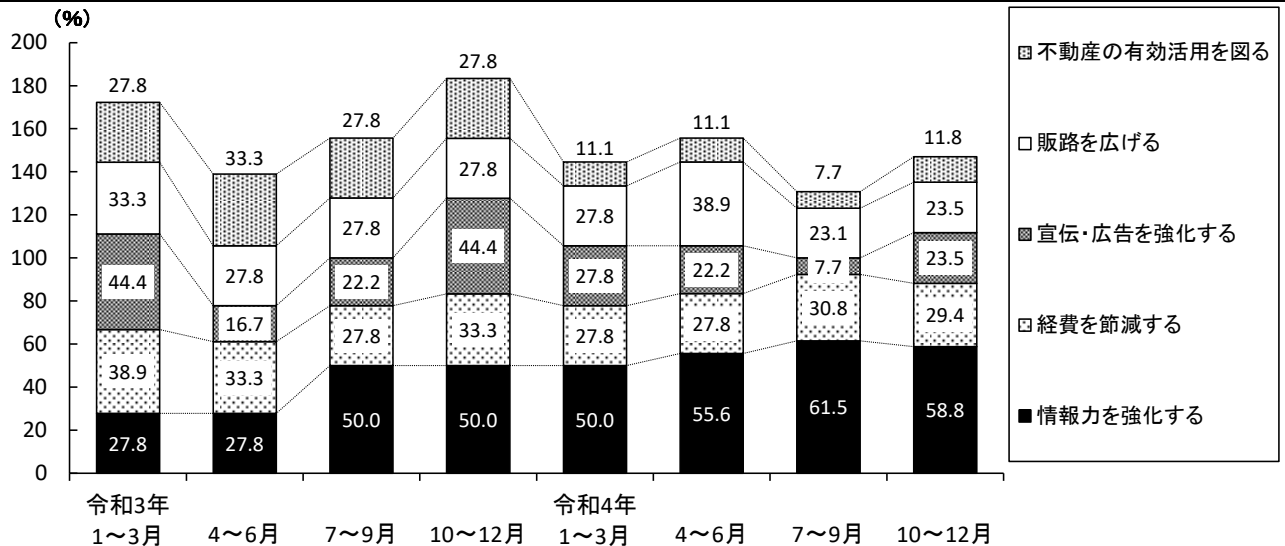


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
商品物件の不足	33.3 %	同業者間の競争の激化	50.0 %	商品物件の不足	46.2 %	商品物件の不足	41.2 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	商品物件の高騰	33.3 %	同業者間の競争の激化	46.2 %	商品物件の高騰	35.3 %
商品物件の高騰	27.8 %	商品物件の不足	33.3 %	商品物件の高騰	30.8 %	利幅の縮小	35.3 %
売上の停滞・減少	22.2 %			人手不足	15.4 %	同業者間の競争の激化	
人手不足	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %	売上の停滞・減少	15.4 %	売上の停滞・減少	23.5 %
		売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化			
				利幅の縮小	7.7 %		
				人件費の増加			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年1~3月		令和4年4~6月		令和4年7~9月		令和4年10~12月	
情報力を強化する	50.0 %	情報力を強化する	55.6 %	情報力を強化する	61.5 %	情報力を強化する	58.8 %
宣伝・広告を強化する	27.8 %	販路を広げる	38.9 %	経費を節減する	30.8 %	経費を節減する	29.4 %
経費を節減する	27.8 %	経費を節減する	27.8 %	販路を広げる	23.1 %	宣伝・広告を強化する	23.5 %
販路を広げる		宣伝・広告を強化する	22.2 %	不動産の有効活用を図る		販路を広げる	
人材を確保する	16.7 %	不動産の有効活用を図る	11.1 %	教育訓練を強化する	7.7 %	不動産の有効活用を図る	
				宣伝・広告を強化する		新しい事業を始める	11.8 %
				提携先を見つける		人材を確保する	
				人材を確保する		教育訓練を強化する	

製造業

- 自動車・機械メーカーからの受託で金属加工による工作機械部品の試作や光ファイバー機器の部品製造等を手掛けている。最近の原油高や物価高騰などによる取引先の新製品開発の手控えや、円安による海外調達部品の購入延期のため、売上が減少している。また、金属加工の材料の価格高騰も資金繰りを圧迫している。

(機械部品製造業)

- 主に飲食店向けのテーブルや椅子を製造販売している。海外生産品にはない技術力が強みだが、原油高のため材料費が高騰し商品価格に転嫁せざるを得ず、飲食店も経営が苦しいところが多く、新規発注を控えるため売上が減少している。

(家具製造)

卸売業

- キャラクター商品の卸売と通販事業を営んでいる。商品は航空便で主に米国や中国から輸入している。円安と物流コスト増大で輸入品は1年前に比べ最大50%ものコスト高になったため、価格転嫁したことで買い控えが生じ、売上が減少している。

(キャラクター商品卸売業)

- 漬物を中心に食品卸売業を営んでいる。原油価格や光熱費の高騰による仕入価格の上昇により卸売価格も値上げせざるを得ず、その結果卸売先の小売店の販売価格が上昇したため買い控えが生じている。このため卸売取引量が減少し売上高が低下している。

(食品卸売業)

小売業

- ワインショップを営んでいる。原油価格高騰や円安などの影響によりワインの輸入価格が上昇しており、販売価格に転嫁した結果、顧客の買い控えを招いて売上が減少している。

(ワイン販売)

- 寝装・寝具の小売業を営んでいる。令和2年から新型コロナの影響を受けているところに、原油価格、物価高騰により、一般消費者の来店頻度や購入が減少し売上が大幅に減少した。さら

に運賃の高騰で仕入価格が上昇し利益にも大きく影響している。

(寝具販売)

サービス業

- ソフトウェア開発業を営む。主な外注先（オフショア開発）であるベトナムの件費の高騰や円安により、受注開発費を値上げせざるを得ず、主な顧客である中小企業を中心に開発中止・断念・延期が多く発生し売上が減少している。

(ソフトウェア業)

- 幼稚園を営んでいる。物価高の影響で共働き家庭が増加したことから、幼稚園より預かり時間の長い保育園を希望する保護者が増えたため、園児数が減少し売上が低下している。

(幼稚園)

建設業

- 主に一般個人顧客向けのリフォーム工事を中心に建設業を営んでいる。最近の原油高や物価高騰などによる一般個人客の消費心理の冷え込みによる買い控えの影響で、模様替え工事等の受注が極端に減少した結果、売上も減少している。

(リフォーム工事業)

- 令和2年から3年に受注・見積もりした案件がコロナ禍の影響で着工延期になり、本年になり発注があったものの、建設資材が円安と物流コスト増大でコスト高になり、請負うことができなくなり売上が減少した。

(建設工事業)

不動産業

- 不動産賃貸業を営んでいる。令和4年のコロナ感染第6波の頃からリモートワークの定着で郊外の割安物件へ引っ越したり、実家の近所に家を購入したりなどで転出が増え始め、売上が低下している。更に最近の物価高騰により、光熱費や修繕費などの費用増加が著しく、利益にも影響を及ぼしている。

(不動産賃貸業)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2022年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,793社	5,442社	9,235社	99.4%
うち大企業	959社	856社	1,815社	99.5%
中堅企業	1,006社	1,568社	2,574社	99.4%
中小企業	1,828社	3,018社	4,846社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2021年度		2022年度	
		上期	下期	上期	下期
円/ ドル	2022年9月調査	—	—	125.71	124.98
	2022年12月調査	—	—	130.75	129.19
円/ ユーロ	2022年9月調査	—	—	134.15	134.01
	2022年12月調査	—	—	136.51	136.93

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2022年9月調査		2022年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	8	9	7	-1	6	-1
非製造業	14	11	19	5	11	-8
全産業	11	11	13	2	8	-5
中堅企業						
製造業	0	-4	1	1	-2	-3
非製造業	7	2	11	4	6	-5
全産業	4	0	7	3	3	-4
中小企業						
製造業	-4	-5	-2	2	-5	-3
非製造業	2	-3	6	4	-1	-7
全産業	0	-4	4	4	-2	-6
全規模合計						
製造業	0	-1	2	2	-2	-4
非製造業	5	1	10	5	3	-7
全産業	3	1	6	3	1	-5

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2021年度		2022年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	10.2	—	11.3	2.6
	国内	5.8	—	9.9	1.9
	輸出	20.4	—	14.0	4.0
	非製造業	2.6	—	9.6	2.5
	全産業	5.9	—	10.3	2.5
中堅企業	製造業	9.5	—	8.6	0.1
	非製造業	-1.8	—	5.5	0.8
	全産業	1.0	—	6.3	0.6
中小企業	製造業	7.6	—	4.2	0.6
	非製造業	3.0	—	3.5	0.6
	全産業	4.0	—	3.7	0.6
全規模合計	製造業	9.7	—	9.6	1.9
	非製造業	1.6	—	6.7	1.5
	全産業	4.3	—	7.7	1.6

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2022年9月調査		2022年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-10	-12	-12	-2	-12	0
	うち素材業種	-15	-17	-17	-2	-18	-1
	加工業種	-7	-9	-7	0	-9	-2
	非製造業	-10	-12	-9	1	-12	-3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
	うち素材業種	-12	-12	-14	-2	-14	0
	加工業種	2	1	-1	-3	-3	-2
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	12		14	2		
	うち素材業種	17		18	1		
	加工業種	9		11	2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	7		9	2		
	うち素材業種	14		17	3		
	加工業種	3		3	0		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	37	43	38	1	41	3
	うち素材業種	45	44	41	-4	42	1
	加工業種	33	42	37	4	41	4
	非製造業	23	31	26	3	30	4
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	77	74	76	-1	70	-6
	うち素材業種	74	69	69	-5	62	-7
	加工業種	80	77	81	1	77	-4
	非製造業	59	63	60	1	61	1

杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

		令和3年	令和4年	令和4年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	3	5	2	-60.0%	-33.3%
	負債総額	630	1,017	810	-20.4%	28.6%
東京都全体	件数	257	296	303	2.4%	17.9%
	負債総額	87,633	126,226	72,758	-42.4%	-17.0%

[業種別倒産概況]

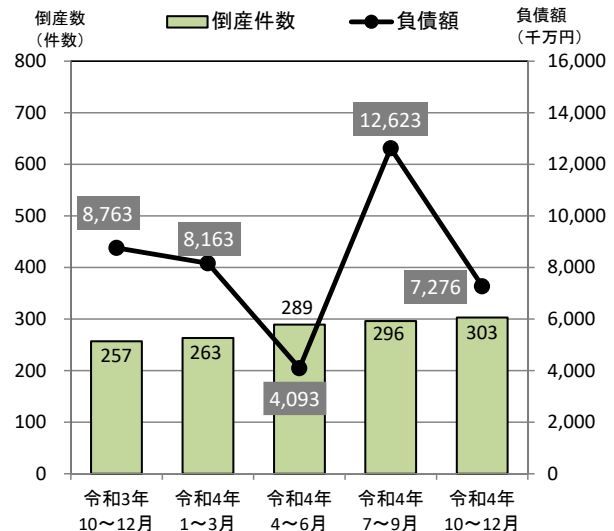
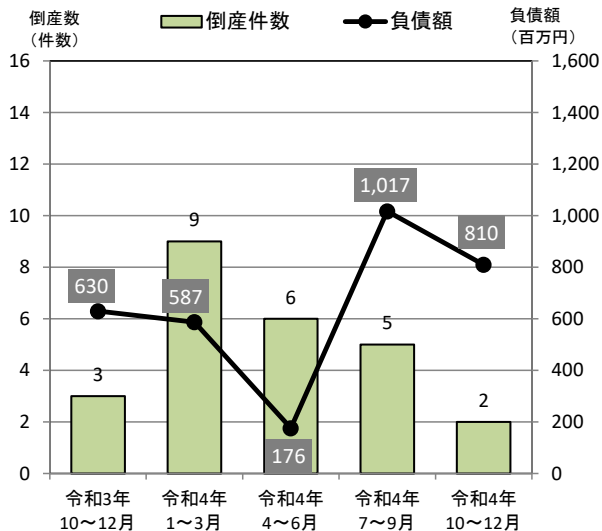
(単位:件)(対比率は伸び率)

		令和3年	令和4年	令和4年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	0	1	0	-100.0%	-
	小売業	0	3	1	-66.7%	-
	サービス業	0	0	0	-	-
	建設業	2	1	0	-100.0%	-100.0%
	不動産業	0	0	0	-	-
	情報通信業・運輸業	0	0	1	-	-
	宿泊業,飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
	その他	0	0	0	-	-
	合計	3	5	2	-60.0%	-33.3%
東京都全体	製造業	26	25	23	-8.0%	-11.5%
	卸売業	45	48	65	35.4%	44.4%
	小売業	31	37	28	-24.3%	-9.7%
	サービス業	54	61	77	26.2%	42.6%
	建設業	30	40	26	-35.0%	-13.3%
	不動産業	16	11	13	18.2%	-18.8%
	情報通信業・運輸業	25	40	40	0.0%	60.0%
	宿泊業,飲食サービス業	19	15	20	33.3%	5.3%
	その他	11	19	11	-42.1%	0.0%
	合計	257	296	303	2.4%	17.9%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和3年 10～12月		令和4年 7～9月		令和4年 10～12月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	62	2.1%	68	2.4%	63	2.0%	-7.4%	1.6%
東京都全体	2,910	100.0%	2,878	100.0%	3,183	100.0%	10.6%	9.4%

[業種別休廃業概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和3年 10～12月		令和4年 7～9月		令和4年 10～12月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
杉並区	製造業	9	14.5%	6	8.8%	4	6.3%	-33.3%	-55.6%
	卸売業	5	8.1%	6	8.8%	7	11.1%	16.7%	40.0%
	小売業	8	12.9%	12	17.6%	9	14.3%	-25.0%	12.5%
	サービス業	13	21.0%	14	20.6%	19	30.2%	35.7%	46.2%
	建設業	6	9.7%	4	5.9%	3	4.8%	-25.0%	-50.0%
	不動産業	6	9.7%	11	16.2%	6	9.5%	-45.5%	0.0%
	情報通信業・運輸業	8	12.9%	8	11.8%	7	11.1%	-12.5%	-12.5%
	宿泊業,飲食サービス業	2	3.2%	3	4.4%	0	0.0%	-100.0%	-100.0%
	その他	5	8.1%	4	5.9%	8	12.7%	100.0%	60.0%
	合計	62	100.0%	68	100.0%	63	100.0%	-7.4%	1.6%
東京都全体	製造業	298	10.2%	270	9.4%	304	9.6%	12.6%	2.0%
	卸売業	273	9.4%	254	8.8%	296	9.3%	16.5%	8.4%
	小売業	238	8.2%	205	7.1%	273	8.6%	33.2%	14.7%
	サービス業	725	24.9%	748	26.0%	868	27.3%	16.0%	19.7%
	建設業	198	6.8%	181	6.3%	180	5.7%	-0.6%	-9.1%
	不動産業	300	10.3%	306	10.6%	308	9.7%	0.7%	2.7%
	情報通信業・運輸業	380	13.1%	440	15.3%	433	13.6%	-1.6%	13.9%
	宿泊業,飲食サービス業	122	4.2%	122	4.2%	152	4.8%	24.6%	24.6%
	その他	376	12.9%	352	12.2%	369	11.6%	4.8%	-1.9%
	合計	2,910	100.0%	2,878	100.0%	3,183	100.0%	10.6%	9.4%

1. 企業倒産動向

今期(令和4年10月～12月)の東京都内の企業倒産は、件数は303件、負債総額は727億5,800万円となった。件数は前期比2.4%増、前年同期比17.9%増となり、負債総額は同42.4%減、同17.0%減となった。業種別の倒産件数は、サービス業が77件で最も多く、次いで卸売業が65件、情報通信業・運輸業が40件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は2件、負債総額は8億1,000万円となった。件数は前期比60.0%減、前年同期比33.3%減となり、負債総額は同20.4%減、同28.6%増となった。業種別の倒産件数は小売業、情報通信業・運輸業がともに1件であった。

2. 休廃業・解散動向

今期(令和4年10月～12月)の東京都内の休廃業・解散件数は3,183件となり、前期比10.6%増、前年同期比9.4%増となった。業種別では、サービス業が868件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が433件、不動産業が308件となった。なお、その他が369件であった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は63件となり、前期比7.4%減、前年同期比1.6%増となった。業種別では、サービス業が19件で最も多く、次いで小売業が9件、卸売業、情報通信業・運輸業がともに7件となった。なお、その他が8件であった。

特別調査「2023年（令和5年）の経営見通し」（令和4年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 2023年の日本の景気見通し	『悪い』 68.2% 昨年より20.6ポイント増加
	② 2023年の自社の業況見通し	『悪い』 44.8% 昨年より15.1ポイント増加
	③ 2023年の自社の売上額の対前年比伸び率	『減少』が31.0% 昨年より16.8ポイント増加
	④ 自社の業況が上向く転換点	『短期』 37.7%、『中期』 27.2%、『長期』 35.0%
	⑤ 2023年の事業環境展望時の経営リスク	「原材料・仕入価格のさらなる高騰」 68.1% 「コロナなど感染症の感染再拡大」 37.9%

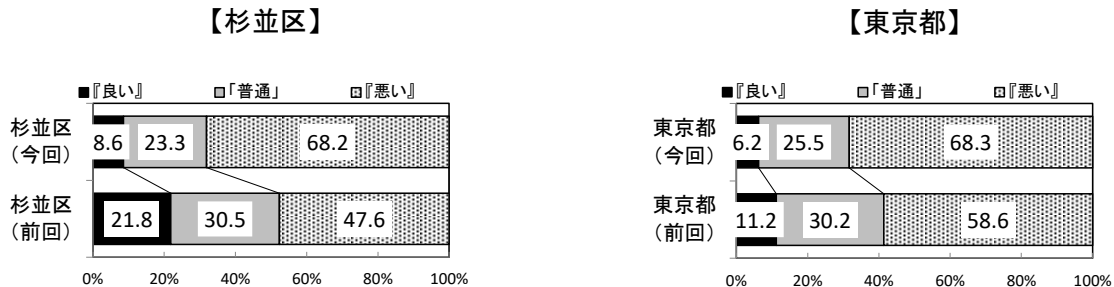
問1. 2023年の日本の景気見通しについて

杉並区内の中小企業を対象に2023年の日本の景気見通しについて調査した。「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は8.6%となり、前年調査（21.8%）より13.2ポイント減少し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は68.2%となり、前年調査（47.6%）より20.6ポイント増加した。また、「普通」は23.3%（前年調査は30.5%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、小売業で14.8%と比較的高く、卸売業、サービス業ではともに0.0%と低くなった。一方、『悪い』とする企業は、サービス業で92.0%と最も高く、不動産業では47.1%と低くなった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（6.2%）より杉並区が2.4ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都（68.3%）より杉並区が0.1ポイント低くなっている。

表1 2023年の日本の景気見通し



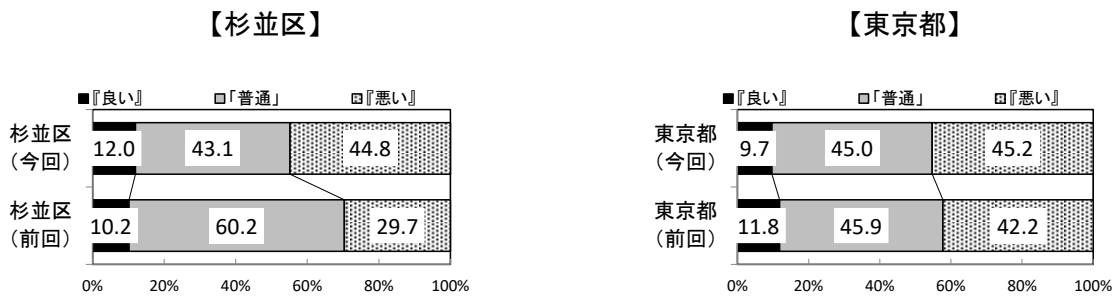
問2. 2023年の自社の業況見通しについて

自社の業況の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」を合わせて『良い』とした企業は12.0%となり、前年調査(10.2%)より1.8ポイント増加し、「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」を合わせた『悪い』は44.8%となり、前年調査(29.7%)より15.1ポイント増加した。また、「普通」は43.1%(前年調査は60.2%)であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、不動産業で17.7%と比較的高く、製造業では0.0%と低くなった。一方、『悪い』とする企業は、小売業で59.3%と最も高く、建設業では29.2%と低くなった。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都(9.7%)より杉並区が2.3ポイント高く、『悪い』とした企業は東京都(45.2%)より杉並区が0.4ポイント低くなっている。

表2 2023年の自社の業況見通し



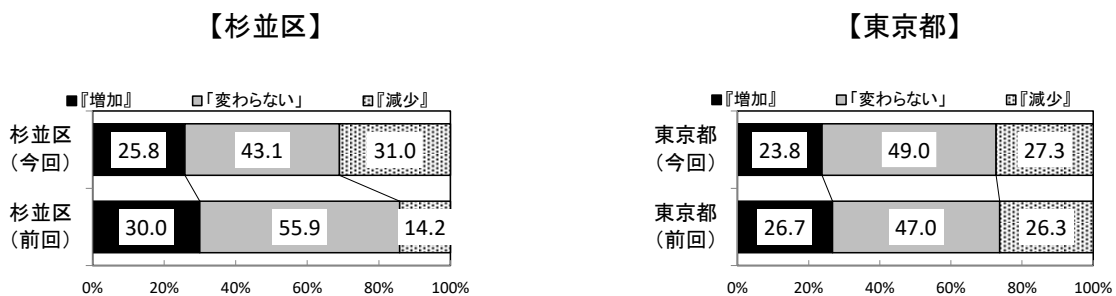
問3. 2023年の自社の売上額対前年比伸び率について

2023年の自社の売上額対前年比伸び率は、売上の『増加』を予想している企業は25.8%となり、前年調査(30.0%)より4.2ポイント減少した。一方、売上の『減少』を予想している企業は31.0%となり、前年調査(14.2%)より16.8ポイント増加した。また、「変わらない」は43.1%(前年調査は55.9%)であった。

業種別にみると、売上の『増加』を予想している企業は、卸売業で38.5%と比較的高く、サービス業で20.0%と低くなった。一方、売上の『減少』を予想している企業は、小売業で44.4%と比較的高く、建設業で16.7%と低くなった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都(23.8%)より杉並区が2.0ポイント高く、売上の『減少』を予想している企業は東京都(27.3%)より杉並区が3.7ポイント高くなっている。

表3 2023年の自社の売上額対前年比伸び率



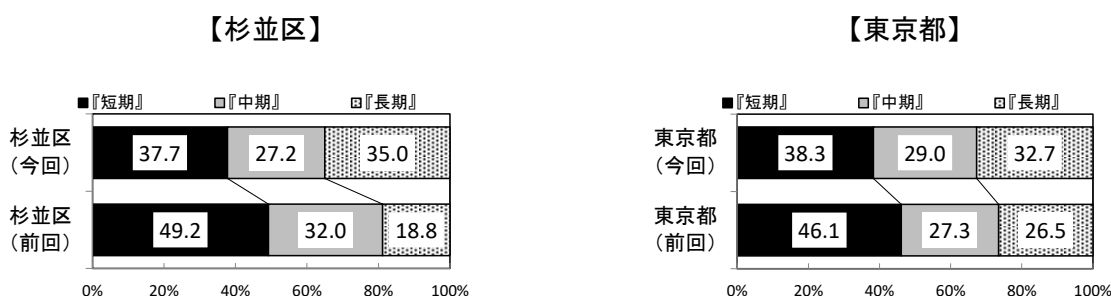
問4. 自社の業況が上向く転換点について

自社の業況が『短期』（「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の合算値）で上向くと予想する企業は37.7%となり、前年調査（49.2%）より11.5ポイント減少した。『中期』（「2年後」「3年後」の合算値）とする企業は27.2%となり、前年調査（32.0%）より4.8ポイント減少した。『長期』（「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の合算値）とする企業は35.0%となり、前年調査（18.8%）より16.2ポイント増加した。

業種別にみると、『短期』で上向くと予想する企業は、建設業で54.2%と比較的高く、小売業で25.9%と低い割合であった。『中期』で上向くと予想する企業は、卸売業で33.3%と比較的高く、サービス業で20.0%と低い割合であった。『長期』で上向くと予想する企業は、小売業で48.1%、サービス業で48.0%と比較的高く、建設業で16.6%と低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向くと予想する企業は、東京都（38.3%）より杉並区が0.6ポイント低く、『中期』で上向くと予想する企業は東京都（29.0%）より杉並区が1.8ポイント低く、『長期』で上向くと予想する企業は東京都（32.7%）より杉並区が2.3ポイント高くなっている。

表4 自社の業況が上向く転換点



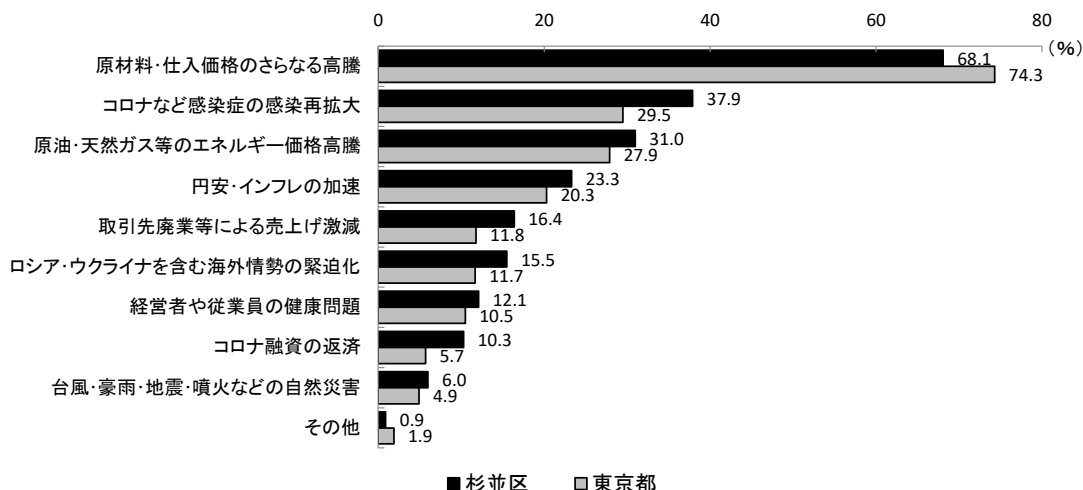
問5. 2023年の事業環境展望時の経営リスクについて

2023年の事業環境展望時の自社の経営リスクについて、最大3つまで伺った。その結果、「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が68.1%で最も高く、次いで「コロナなど感染症の感染再拡大」が37.9%、「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が31.0%となった。

業種別にみると、すべての業種で「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が5割を超え、最も高い。「コロナなど感染症の感染再拡大」は卸売業、サービス業で5割を超えた。不動産業では「取引先廃業等による売上げ激減」が3割半ばで、比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「原材料・仕入価格のさらなる高騰」は、東京都（74.3%）より杉並区が6.2ポイント低く、「コロナなど感染症の感染再拡大」は、東京都（29.5%）より杉並区が8.4ポイント高くなっている。

表5 2023年の事業環境展望時の経営リスク



中小企業景況調査 比較表

(令和4年10月～12月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-22	-17
売上額		5	-7
受注残		-10	-6
収益		-26	-16
販売価格		33	18
原材料価格		68	51
原材料在庫		1	-1
資金繰り		-11	-12
雇用	残業時間	-20	-2
	人手	-10	-10
同期比	売上額	10	1
	収益	-20	-13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	38
	② 原材料高	30	43
	③ 仕入先からの値上げ要請	20	15
	④ 利幅の縮小	20	17
	⑤ 同業者間の競争の激化	20	17
重点経営施策	① 販路を広げる	70	53
	② 経費を節減する	50	46
	③ 工場・機械を増設・移転する	30	5
	④ 人材を確保する	20	15
	⑤ 提携先を見つける	10	6
借入の難易度		-25	-4

[来期の景況見通し]

業況		-16	-16
売上額		11	-7
受注残		-13	-6
収益		-13	-14
販売価格		35	16
原材料価格		61	45
原材料在庫		1	-2
資金繰り		-8	-12
雇用	残業時間	-20	-3
	人手	-20	-10

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-24	-18
売上額		17	-4
収益		-5	-17
販売価格		37	36
仕入価格		55	56
在庫		12	3
資金繰り		-39	-11
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-8	-10
同期比	売上額	23	6
	収益	0	-15
経営上の問題点	販売価格	46	45
	① 同業者間の競争の激化	39	23
	② 仕入先からの値上げ要請	31	30
	③ 利幅の縮小	31	27
	④ 売上の停滞・減少	31	38
重点経営施策	⑤ 為替レートの変動	23	12
	① 販路を広げる	69	58
	② 経費を節減する	54	46
	③ 情報力を強化する	39	22
	④ 取引先を支援する	15	1
借入の難易度	⑤ 人材を確保する	15	12
		-8	2

[来期の景況見通し]

業況		-23	-17
売上額		6	-4
収益		-10	-17
販売価格		42	29
仕入価格		63	48
在庫		7	2
資金繰り		-45	-10
雇用	残業時間	8	-2
	人手	0	-10

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-19	-29	-	-52	-30	-38	-8	-27	-36	-41	
売上額	-4	-20	-	-36	3	-24	-6	-20	-35	-27	
収益	-18	-26	-	-42	-13	-32	-29	-28	-35	-33	
販売価格	20	16	-	15	16	22	26	21	14	8	
仕入価格	46	37	-	35	90	56	44	41	2	28	
在庫	-8	0	-	-3	6	2	4	0	-34	4	
資金繰り	-6	-18	-	-8	-35	-22	12	-19	-8	-24	
雇用	残業時間	-4	-3	-	0	11	-5	0	-1	-17	-5
	人手	-4	-9	-	-7	0	-11	0	-9	0	-8
同期比	売上額	15	-11	-	-30	33	-10	13	-11	-33	-21
	収益	-11	-22	-	-40	-11	-25	-13	-22	-33	-26
	販売価格	19	22	-	33	33	27	25	27	-17	11
経営上の 問題点	① 仕入先からの値上げ要請	33	24	-	10	56	39	38	26	-	18
	② 売上の停滞・減少	30	42	-	33	44	48	25	44	17	50
	③ 利幅の縮小	22	17	-	20	33	20	13	18	17	13
	④ 商店街の集客力の低下	15	14	-	7	11	16	25	16	17	18
	⑤ 大型店との競争の激化	15	18	-	27	11	4	38	22	-	14
重点 経営 施策	① 経費を節減する	41	47	-	37	67	60	25	49	17	32
	② 品揃えを改善する	22	26	-	27	22	12	38	28	17	30
	③ 売れ筋商品を取り扱う	15	15	-	13	-	6	25	19	-	16
	④ 人材を確保する	11	7	-	10	-	12	38	6	-	5
	⑤ 商店街事業を活性化させる	11	12	-	10	11	13	13	14	17	16
借入の難易度	0	-7	-	-4	-25	-14	40	-5	0	-16	

[来期の景況見通し]

業況	-30	-28	-	-49	-31	-36	-37	-26	-35	-38	
売上額	-15	-19	-	-22	2	-24	-12	-19	-48	-32	
収益	-25	-25	-	-34	-11	-31	-35	-26	-45	-35	
販売価格	16	16	-	20	12	19	28	20	2	5	
仕入価格	42	34	-	28	86	53	35	38	4	27	
在庫	-9	-1	-	3	8	-1	0	-1	-36	2	
資金繰り	-11	-17	-	-5	-37	-22	-2	-17	-7	-21	
雇用	残業時間	-4	-4	-	0	11	-4	0	-4	-17	-4
	人手	0	-9	-	-7	0	-10	13	-10	0	-8

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-24	-22	-30	-36	-28	-23
売上額		-8	-10	-25	-26	-33	-8
収益		-14	-17	-36	-30	-6	-17
料金価格		8	11	8	8	-2	15
材料価格		57	38	45	39	91	47
資金繰り		-2	-14	-5	-20	-3	-13
雇用	残業時間	8	-1	0	-3	33	4
	人手	-20	-19	-9	-6	-67	-22
同期比	売上額	-4	-4	-18	-20	-33	2
	収益	-13	-14	-36	-28	0	-13
経営上の 問題点	① 材料価格の上昇	36	26	27	29	67	33
	② 売上の停滞・減少	28	39	36	46	33	34
	③ 人手不足	20	22	9	7	67	19
	④ 同業者間の競争の激化	16	25	27	31	-	28
	⑤ 天候の不順	8	2	18	3	-	-
重点 経営 施策	① 経費を節減する	52	47	64	50	33	46
	② 販路を広げる	44	38	36	23	33	48
	③ 宣伝・広告を強化する	20	18	27	28	33	11
	④ 人材を確保する	16	21	9	6	33	15
	⑤ 教育訓練を強化する	8	8	-	2	33	8
借入の難易度		13	-5	0	-13	0	0

[来期の景況見通し]

業況		-27	-22	-32	-34	-29	-28
売上額		-9	-10	-29	-26	-29	-16
収益		-15	-15	-36	-28	2	-22
料金価格		3	10	7	9	2	11
材料価格		42	35	40	37	61	41
資金繰り		-3	-14	-7	-20	1	-15
雇用	残業時間	4	-1	0	-3	33	3
	人手	-20	-19	-9	-5	-67	-22

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		3	-6
売上額		-6	-1
受注残		-1	-1
施工高		0	2
収益		-15	-15
請負価格		8	16
材料価格		70	62
在庫		-10	-5
資金繰り		-8	-5
雇用	残業時間	4	-1
	人手	-33	-29
同期比	売上額	-4	0
	収益	-17	-17
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	54	60
	② 人手不足	46	32
	③ 下請の確保難	25	10
	④ 利幅の縮小	21	19
	⑤ 売上の停滞・減少	17	26
重点経営施策	① 人材を確保する	46	37
	② 販路を広げる	42	39
	③ 経費を節減する	33	44
	④ 情報力を強化する	13	14
	⑤ 不動産の有効活用を図る	8	2
借入の難易度		5	3

[来期の景況見通し]

業況		4	-4
売上額		3	0
受注残		-2	0
施工高		-2	4
収益		1	-13
請負価格		13	16
材料価格		71	57
在庫		-14	-4
資金繰り		-3	-5
雇用	残業時間	0	0
	人手	-38	-31

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-9	-2
売上額		0	2
収益		-12	0
販売価格		11	23
仕入価格		33	31
在庫		-14	-14
資金繰り		7	-1
雇用	残業時間	-18	-2
	人手	-18	-7
同期比	売上額	6	3
	収益	6	0
経営上の問題点	① 商品物件の不足	41	31
	② 商品物件の高騰	35	28
	③ 利幅の縮小	35	14
	④ 同業者間の競争の激化	35	30
	⑤ 売上の停滞・減少	24	21
重点経営施策	① 情報力を強化する	59	40
	② 経費を節減する	29	26
	③ 宣伝・広告を強化する	24	19
	④ 販路を広げる	24	31
	⑤ 不動産の有効活用を図る	12	13
借入の難易度		7	4

[来期の景況見通し]

業況		3	-3
売上額		-1	-3
収益		3	-4
販売価格		22	18
仕入価格		32	26
在庫		-13	-14
資金繰り		8	-1
雇用	残業時間	-6	-2
	人手	-18	-7

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(令和4年10月~12月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年
		1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期	10月~12月期		
業況	良い	-	-	-	-	10.0	-	-	10.0	9.1	-	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	22.2		10.0
	普通	45.5	72.7	54.5	63.6	50.0	63.6	70.0	60.0	45.4	90.0	40.0	50.0	70.0	50.0	60.0	66.7		70.0
	悪い	54.5	27.3	45.5	36.4	40.0	36.4	30.0	30.0	45.5	10.0	40.0	40.0	10.0	30.0	30.0	11.1		20.0
	D・I	-54.5	-27.3	-45.5	-36.4	-30.0	-36.4	-30.0	-20.0	-36.4	-10.0	-20.0	-30.0	10.0	-10.0	-20.0	11.1		-10.0
	修正値	-56.9	-28.1	-42.0	-39.7	-30.5	-31.0	-29.9	-17.1	-37.4	-12.1	-14.9	-32.5	4.0	-4.2	-21.8	10.8	-25.8	-15.6
	傾向値	-60.2		-58.0		-48.1		-41.9		-37.7		-32.3		-24.1		-17.9			
売上額	増加	-	-	9.1	-	20.0	-	10.0	10.0	18.2	20.0	20.0	18.2	20.0	30.0	30.0	10.0		30.0
	変わらず	45.5	72.7	45.4	72.7	40.0	63.6	60.0	70.0	45.4	80.0	60.0	54.5	70.0	70.0	50.0	90.0		70.0
	減少	54.5	27.3	45.5	27.3	40.0	36.4	30.0	20.0	36.4	-	20.0	27.3	10.0	-	20.0	-		-
	D・I	-54.5	-27.3	-36.4	-27.3	-20.0	-36.4	-20.0	-10.0	-18.2	20.0	0.0	-9.1	10.0	30.0	10.0	10.0		30.0
	修正値	-55.5	-31.0	-32.1	-29.1	-22.0	-31.7	-21.9	-4.5	-21.3	7.3	4.8	-11.7	4.6	33.3	4.7	16.8	0.1	11.0
	傾向値	-54.5		-55.7		-45.7		-37.0		-28.2		-19.1		-10.8		-3.3			
受注残	増加	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	10.0	18.2	10.0	20.0	18.2	10.0	30.0	10.0	-		-
	変わらず	36.4	54.5	36.4	63.6	40.0	54.5	50.0	60.0	54.5	70.0	50.0	54.5	70.0	60.0	70.0	90.0		90.0
	減少	63.6	45.5	54.5	36.4	40.0	45.5	30.0	30.0	27.3	20.0	30.0	27.3	20.0	10.0	20.0	10.0		10.0
	D・I	-63.6	-45.5	-45.4	-36.4	-20.0	-45.5	-10.0	-20.0	-9.1	-10.0	-10.0	-9.1	-10.0	20.0	-10.0	-10.0		-10.0
	修正値	-65.1	-45.7	-42.5	-38.3	-22.5	-43.2	-8.5	-15.2	-13.8	-12.5	-2.4	-14.2	-10.9	23.0	-10.1	-2.7	0.8	-12.5
	傾向値	-55.7		-60.2		-51.9		-41.5		-27.9		-16.7		-11.0		-9.8			
収益	増加	-	-	9.1	-	20.0	-	20.0	-	9.1	30.0	30.0	18.2	20.0	20.0	10.0	10.0		-
	変わらず	45.5	63.6	45.4	72.7	60.0	72.7	60.0	90.0	63.6	70.0	50.0	72.7	80.0	70.0	50.0	90.0		90.0
	減少	54.5	36.4	45.5	27.3	20.0	27.3	20.0	10.0	27.3	-	20.0	9.1	-	10.0	40.0	-		10.0
	D・I	-54.5	-36.4	-36.4	-27.3	0.0	-27.3	0.0	-10.0	-18.2	30.0	10.0	9.1	20.0	10.0	-30.0	10.0		-10.0
	修正値	-57.5	-34.5	-34.4	-32.9	-2.7	-27.1	1.6	-4.1	-19.6	25.1	11.2	1.3	10.9	12.9	-26.2	16.4	-37.1	-12.9
	傾向値	-55.7		-56.8		-44.3		-29.5		-18.2		-7.9		0.5		-0.8			
価格動向	販売価格	-9.1	-18.2	-9.1	-9.1	-10.0	-9.1	0.0	-10.0	27.3	10.0	30.0	27.3	10.0	30.0	40.0	0.0		40.0
	修正値	-7.9	-16.8	-8.6	-11.0	-9.7	-9.3	-2.6	-8.8	24.4	10.0	26.5	21.4	12.4	25.8	32.8	4.5	20.4	35.4
	傾向値	-10.2		-10.2		-9.2		-8.2		-2.5		6.9		14.3		21.8			
	原材料価格	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	10.0	18.2	0.0	30.0	36.4	50.0	40.0	70.0	40.0		60.0
	修正値	-1.8	-5.9	2.5	-3.5	3.7	1.2	-9.3	12.5	13.5	3.1	27.0	27.1	44.1	35.0	68.0	38.2	23.9	61.3
	傾向値	0.0		-1.1		0.0		-1.3		-0.2		5.8		15.8		32.1			
在庫・繰り	原材料在庫数量	9.1	-9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	修正値	7.6	-10.2	1.1	6.9	-2.2	1.1	1.5	-2.2	6.9	1.5	-6.8	-8.6	-2.2	1.0	1.4	-2.5	3.6	1.0
	資金繰り	0.0	-9.1	0.0	0.0	30.0	-9.1	0.0	20.0	-18.2	-10.0	0.0	-9.1	10.0	10.0	-10.0	0.0		-10.0
修正値	-8.8	-11.1	6.8	-10.4	26.7	-4.1	-1.9	20.1	-21.4	-9.2	6.6	-15.0	4.0	15.8	-10.5	-0.9	-14.5	-8.3	
前年同期比	売上	-45.4		-27.3		-20.0		10.0		0.0		10.0		0.0		10.0			
	収益	-45.4		-18.2		20.0		20.0		0.0		20.0		0.0		-20.0			
雇用	残業時間	-27.3	-9.1	-27.3	-27.3	-20.0	-18.2	-20.0	-10.0	0.0	-10.0	-10.0	0.0	-20.0	-10.0	-20.0	-20.0		-20.0
	人手	0.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	0.0		-20.0
借入金	借入をした (%)	27.3	18.2	27.3	27.3	30.0	9.1	30.0	30.0	18.2	10.0	40.0	27.3	20.0	30.0	20.0	20.0		20.0
	借入をしないう (%)	72.7	81.8	72.7	72.7	70.0	90.9	70.0	70.0	81.8	90.0	60.0	72.7	80.0	70.0	80.0	80.0		80.0
	借入難易度	20.0		20.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		-25.0			
有効回答事業所数		11		11		10		10		11		10		10		10			

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月～3月期		
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
設備投資動向 (%)	現在の設備	0.0	-18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	9.1	11.1	10.0	9.1	0.0	10.0	-10.0	0.0	-10.0	
	実施した	9.1	10.0	9.1	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	18.2	10.0	20.0	20.0	0.0	22.2	
	事業用地・建物	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械・設備の新増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	100.0	
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	
	事務機器	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
実施しない	90.9	90.0	90.9	100.0	90.0	100.0	100.0	100.0	90.9	100.0	80.0	81.8	90.0	80.0	80.0	100.0	77.8		
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	63.6	-	72.7	-	60.0	-	50.0	-	45.5	-	50.0	-	40.0	-	50.0	-	-	
	人手不足	-	-	-	10.0	-	-	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	
	大手企業との競争の激化	27.3	-	27.3	-	30.0	-	20.0	-	9.1	-	10.0	-	20.0	-	10.0	-	-	
	同業者間の競争の激化	18.2	-	27.3	-	30.0	-	40.0	-	9.1	-	10.0	-	40.0	-	20.0	-	-	
	親企業による選別の強化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	輸入製品との競争の激化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合理化の不足	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	
	利幅の縮小	36.4	-	45.5	-	50.0	-	40.0	-	36.4	-	30.0	-	20.0	-	20.0	-	-	
	原材料高	9.1	-	9.1	-	10.0	-	20.0	-	18.2	-	40.0	-	30.0	-	30.0	-	-	
	販売納入先からの値下げ要請	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	仕入先からの値上げ要請	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-	20.0	-	-	
	人件費の増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	
	人件費以外の経費増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工場・機械の狭小・老朽化	9.1	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	
	生産能力の不足	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	下請の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	天候の不順	-	-	-	-	-	10.0	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	-	-	-	-	-	10.0	-	9.1	-	10.0	-	-	-	-	10.0	-	-		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-		
問題なし	9.1	-	-	-	-	-	-	-	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-		
重点経営施策 (%)	販路を広げる	90.9	-	100.0	-	100.0	-	90.0	-	81.8	-	100.0	-	90.0	-	70.0	-	-	
	経費を節減する	63.6	-	63.6	-	70.0	-	70.0	-	63.6	-	50.0	-	60.0	-	50.0	-	-	
	情報力を強化する	9.1	-	9.1	-	10.0	-	20.0	-	18.2	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	
	新製品・技術を開発する	9.1	-	9.1	-	10.0	-	-	-	18.2	-	10.0	-	-	-	10.0	-	-	
	不採算部門を整理・縮小する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	提携先を見つける	27.3	-	18.2	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人材を確保する	9.1	-	9.1	-	20.0	-	10.0	-	18.2	-	20.0	-	10.0	-	20.0	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	-	-	9.1	-	20.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工場・機械を増設・移転する	9.1	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	30.0	-	-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	-		
有効回答事業所数		11		11		10		10		11		10		10		10			

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	7.1	-	6.7	7.1	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-	15.4	7.7	-	-	15.4	-		15.4	
	普通	28.6	50.0	40.0	35.7	46.1	46.7	30.8	38.5	46.1	53.8	46.1	38.5	77.8	50.0	46.1	100.0		46.1	
	悪い	64.3	50.0	53.3	57.2	46.2	53.3	61.5	53.8	46.2	46.2	38.5	53.8	22.2	50.0	38.5	-		38.5	
	D・I	-57.2	-50.0	-46.6	-50.1	-38.5	-53.3	-53.8	-46.1	-38.5	-46.2	-23.1	-46.1	-22.2	-50.0	-23.1	0.0		-23.1	
	修正値	-54.6	-46.2	-41.8	-46.6	-39.0	-49.3	-53.1	-49.4	-37.8	-43.8	-19.4	-40.3	-25.3	-44.8	-23.6	-14.1	1.7	-22.9	
	傾向値	-51.7		-52.4		-47.4		-47.3		-46.7		-41.4		-36.4		-30.6				
売上額	増加	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	7.7	-	7.7	30.8	-		23.1	
	変らず	28.6	40.0	53.3	35.7	53.8	66.6	38.5	53.8	69.2	61.5	46.1	84.6	88.9	61.5	61.5	100.0		61.5	
	減少	64.3	60.0	40.0	50.0	38.5	26.7	46.1	38.5	23.1	30.8	38.5	7.7	11.1	30.8	7.7	-		15.4	
	D・I	-57.2	-60.0	-33.3	-35.7	-30.8	-20.0	-30.7	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	23.1	0.0		7.7	
	修正値	-54.9	-57.2	-35.0	-36.6	-32.0	-15.5	-23.3	-33.3	-15.3	-19.1	-23.0	-4.9	-14.2	-17.0	17.1	-3.9	31.3	6.4	
	傾向値	-50.5		-53.0		-46.5		-40.0		-32.8		-26.3		-22.5		-13.4				
収益	増加	7.1	-	6.7	14.3	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	-	-	23.1	-		23.1	
	変らず	28.6	53.3	46.6	35.7	53.8	60.0	38.5	53.8	69.2	53.8	61.5	84.6	88.9	76.9	53.8	100.0		46.1	
	減少	64.3	46.7	46.7	50.0	38.5	33.3	46.1	38.5	23.1	30.8	30.8	7.7	11.1	23.1	23.1	-		30.8	
	D・I	-57.2	-46.7	-40.0	-35.7	-30.8	-26.6	-30.7	-30.8	-15.4	-15.4	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	0.0	0.0		-7.7	
	修正値	-53.5	-42.9	-40.1	-37.0	-29.8	-23.3	-29.5	-30.8	-15.7	-14.7	-21.2	-7.3	-12.1	-16.3	-5.1	0.3	7.0	-9.9	
	傾向値	-47.3		-49.8		-44.0		-40.0		-34.5		-27.1		-22.5		-16.2				
価格動向	販売価格	-14.3	-13.3	-6.6	-21.5	0.0	-6.6	0.0	0.0	-7.7	0.0	23.1	0.0	44.4	23.1	38.5	44.4		46.2	
	修正値	-13.3	-12.6	-7.3	-17.5	-0.7	-6.6	1.8	-1.0	-6.0	0.0	17.1	3.1	35.0	17.1	37.0	32.5	2.0	41.9	
	傾向値	-9.3		-11.1		-10.2		-6.9		-4.4		0.1		9.4		19.8				
	仕入価格	21.4	0.0	20.0	7.1	15.4	26.7	30.8	15.4	15.4	23.1	30.8	30.8	55.6	38.5	58.3	55.6		61.5	
	修正値	19.1	4.2	15.2	7.7	21.6	19.3	33.2	17.4	12.4	25.7	22.4	30.4	55.6	27.1	55.2	52.1	-0.4	62.5	
	傾向値	18.2		15.6		14.8		18.9		21.2		21.8		28.1		36.6				
在庫・繰り	在庫価格	0.0	-20.0	6.7	7.1	7.7	6.7	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	7.7	-11.1	15.4	7.7	0.0		0.0	
	修正値	-2.9	-15.8	1.7	4.3	8.0	1.5	14.1	8.4	4.7	6.5	7.7	4.5	-8.5	7.4	12.0	1.1	20.5	7.2	
	資金繰り	-21.4	-40.0	-13.3	-7.2	-30.8	-13.3	-30.8	-30.8	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-22.2	-30.8	-38.5	-22.2		-46.2	
修正値	-19.1	-41.5	-13.3	-4.1	-30.2	-13.8	-31.8	-30.1	-35.9	-29.6	-29.4	-36.3	-20.8	-30.7	-39.3	-23.0	-18.5	-44.7		
前年同期比	売上額	-57.2		-26.7		-15.4		-15.4		-23.1		-23.1		11.1		23.1				
	収益	-57.2		-40.0		-23.1		7.7		-30.8		-23.1		0.0		0.0				
	販売価格	-7.1		-6.6		0.0		7.7		-7.7		0.0		33.3		46.2				
雇用	残業時間	-21.4	-6.6	-6.7	-7.2	-7.7	-6.7	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.1	-7.7	0.0	11.1		7.7	
	人手	7.7	-14.3	0.0	7.7	-8.4	-7.2	-8.4	-16.7	-8.4	-8.4	0.0	-8.4	-11.1	-8.4	-7.7	-11.1		0.0	
借入金	借入をした (%)	28.6	6.7	6.7	7.1	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0			15.4	
	借入をしないう (%)	71.4	93.3	93.3	92.9	100.0	100.0	69.2	100.0	100.0	84.6	100.0	100.0	100.0	84.6	100.0			84.6	
	借入難易度	-23.1		-21.5		-25.0		-18.2		-30.8		-30.8		-37.5		-8.4				
有効回答事業所数	14		15		13		13		13		13		9		13					

卸売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年	
	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期							
設備投資動向(%)	現在の設備	-21.4	-13.3	-13.3	-14.3	-7.7	-13.3	-8.3	-15.4	-7.7	-8.3	-7.7	-7.7	-22.2	-7.7	0.0	-22.2	0.0	
	実施した	7.1	13.3	21.4	14.3	7.7	14.3	7.7	7.7	0.0	23.1	8.3	7.7	11.1	8.3	8.3	11.1	25.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
	機械・設備の新・増設	100.0	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機械・設備の更改	100.0	100.0	66.7	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	
	事務機器	-	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0
	車両	-	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	33.3	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-
	その他	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-
実施しない	92.9	86.7	78.6	85.7	92.3	85.7	92.3	92.3	100.0	76.9	91.7	92.3	88.9	91.7	91.7	88.9	75.0		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	64.3	66.7	61.5	61.5	76.9	61.5	66.7	30.8										
	人手不足	14.3	6.7	7.7	15.4	15.4	7.7	11.1	23.1										
	同業者間の競争の激化	35.7	33.3	38.5	23.1	23.1	23.1	11.1	38.5										
	輸入品との競争の激化	7.1	6.7	-	-	-	7.7	11.1	7.7										
	流通経路の変化による競争の激化	7.1	6.7	7.7	-	-	-	-	-										
	合理化の不足	-	6.7	-	-	-	-	7.7	-										
	小口注文・多頻度配送の増加	-	-	7.7	7.7	7.7	7.7	-	15.4										
	利幅の縮小	7.1	20.0	30.8	15.4	23.1	15.4	11.1	30.8										
	取扱商品の陳腐化	-	-	-	-	-	-	-	-										
	販売商品の不足	7.1	-	-	7.7	-	-	-	-										
	販売納入先からの値下げ要請	7.1	6.7	-	-	7.7	-	-	7.7										
	仕入先からの値上げ要請	14.3	6.7	15.4	7.7	15.4	30.8	44.4	30.8										
	人件費の増加	-	-	7.7	-	-	-	-	-										
	人件費以外の経費の増加	7.1	-	-	7.7	-	-	11.1	7.7										
	取引先の減少	21.4	13.3	7.7	15.4	7.7	15.4	11.1	15.4										
	店舗の狭小・老朽化	-	-	7.7	-	-	-	11.1	-										
	代金回収の悪化	-	6.7	-	-	-	-	-	-										
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-										
	駐車場の確保難	-	6.7	-	-	-	7.7	-	-										
	天候の不順	-	-	7.7	-	-	-	11.1	7.7										
	地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	-	-										
	為替レートの変動	14.3	13.3	7.7	7.7	23.1	23.1	33.3	23.1										
	大手企業・工場の縮小・撤退	7.1	13.3	7.7	7.7	7.7	7.7	11.1	7.7										
その他	21.4	13.3	7.7	15.4	7.7	-	-	7.7											
問題なし	-	-	-	-	-	-	-	-											
重点経営施策(%)	販路を広げる	78.6	66.7	69.2	69.2	76.9	61.5	88.9	69.2										
	経費を節減する	57.1	60.0	61.5	38.5	69.2	61.5	44.4	53.8										
	品揃えを充実する	7.1	6.7	-	7.7	-	23.1	22.2	7.7										
	情報力を強化する	35.7	33.3	23.1	30.8	53.8	46.2	44.4	38.5										
	新しい事業を始める	-	6.7	-	-	-	-	11.1	15.4										
	提携先を見つける	-	6.7	7.7	7.7	7.7	7.7	-	-										
	機械化を推進する	14.3	-	7.7	-	-	-	-	7.7										
	人材を確保する	14.3	6.7	15.4	15.4	15.4	7.7	22.2	15.4										
	パート化を図る	-	-	-	7.7	7.7	-	-	-										
	教育訓練を強化する	-	6.7	-	-	7.7	7.7	-	-										
	流通経路の見直しをする	14.3	13.3	7.7	7.7	7.7	15.4	22.2	7.7										
	取引先を支援する	-	6.7	7.7	7.7	7.7	7.7	11.1	15.4										
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	-	-	-	7.7										
	労働条件を改善する	7.1	6.7	7.7	7.7	7.7	7.7	-	-										
	不動産の有効活用を図る	7.1	-	-	-	-	-	-	7.7										
その他	-	-	-	-	-	-	11.1	-											
特になし	7.1	6.7	7.7	7.7	-	-	-	-											
有効回答事業所数	14	15	13	13	13	13	9	13											

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良い	12.1	5.9	6.1	12.1	16.1	3.0	10.0	9.7	6.7	6.7	16.7	10.0	20.0	13.3	11.1	12.5		11.1	
	普通	36.4	38.2	39.4	30.3	32.3	36.4	46.7	32.3	50.0	56.6	50.0	50.0	48.0	60.0	59.3	58.3		48.2	
	悪い	51.5	55.9	54.5	57.6	51.6	60.6	43.3	58.0	43.3	36.7	33.3	40.0	32.0	26.7	29.6	29.2		40.7	
	D・I	-39.4	-50.0	-48.4	-45.5	-35.5	-57.6	-33.3	-48.3	-36.6	-30.0	-16.6	-30.0	-12.0	-13.4	-18.5	-16.7		-29.6	
	修正値	-44.4	-48.2	-42.7	-48.8	-32.9	-51.9	-34.1	-47.5	-42.2	-30.8	-12.6	-36.1	-11.2	-8.6	-18.9	-14.8	-7.7		-30.0
	傾向値	-51.7		-53.3		-48.1		-42.0		-38.8		-34.5		-27.6		-22.8				
売上額	増加	12.1	5.9	3.0	6.1	12.9	3.0	13.3	9.7	13.3	10.0	20.0	13.3	15.4	10.0	14.8	8.0		14.8	
	変らず	33.3	41.2	51.5	42.4	41.9	48.5	56.7	48.4	50.0	56.7	60.0	46.7	61.5	66.7	74.1	72.0		59.3	
	減少	54.6	52.9	45.5	51.5	45.2	48.5	30.0	41.9	36.7	33.3	20.0	40.0	23.1	23.3	11.1	20.0		25.9	
	D・I	-42.5	-47.0	-42.5	-45.4	-32.3	-45.5	-16.7	-32.2	-23.4	-23.3	0.0	-26.7	-7.7	-13.3	3.7	-12.0		-11.1	
	修正値	-43.1	-46.5	-35.9	-47.7	-29.3	-34.9	-22.1	-32.3	-26.8	-26.0	3.0	-31.4	-4.3	-3.6	-4.3	-12.1	0.0		-14.5
	傾向値	-52.5		-54.1		-47.4		-38.4		-31.1		-23.4		-15.0		-9.4				
収益	増加	12.1	5.9	3.0	6.1	9.7	3.0	6.7	9.7	10.0	6.7	16.7	10.0	19.2	10.0	11.1	8.0		7.4	
	変らず	33.3	44.1	48.5	42.4	48.4	45.5	63.3	51.6	50.0	60.0	53.3	50.0	53.9	66.7	63.0	68.0		59.3	
	減少	54.6	50.0	48.5	51.5	41.9	51.5	30.0	38.7	40.0	33.3	30.0	40.0	26.9	23.3	25.9	24.0		33.3	
	D・I	-42.5	-44.1	-45.5	-45.4	-32.2	-48.5	-23.3	-29.0	-30.0	-26.6	-13.3	-30.0	-7.7	-13.3	-14.8	-16.0		-25.9	
	修正値	-44.1	-42.7	-40.2	-47.4	-29.8	-40.0	-26.6	-29.6	-33.1	-27.8	-8.9	-34.1	-6.5	-5.5	-17.8	-16.3	-11.3		-25.4
	傾向値	-53.5		-54.4		-47.7		-39.6		-34.3		-28.7		-21.6		-17.5				
価格動向	販売価格	-3.1	-5.9	0.0	-12.1	0.0	0.0	-6.7	0.0	-13.4	-10.0	-6.6	-16.7	15.4	0.0	25.9	8.0		18.5	
	修正値	-3.3	-6.3	0.0	-10.1	3.2	0.9	-8.0	-0.9	-12.0	-9.5	-7.7	-14.3	14.7	-2.0	19.6	4.9	4.9		15.7
	傾向値	-14.1		-10.4		-5.2		-2.4		-3.7		-5.9		-4.8		1.3				
	仕入価格	3.0	-5.9	3.0	-3.0	19.4	0.0	6.7	12.9	10.0	3.3	40.0	16.7	42.4	33.3	44.5	36.0		44.5	
	修正値	3.1	-6.1	7.0	-0.8	14.9	3.7	9.0	8.6	9.9	3.8	38.8	17.3	32.1	33.0	45.8	26.5	13.7		42.4
	傾向値	-8.7		-4.9		1.0		5.7		8.9		14.4		21.9		29.5				
在庫・繰り	在庫数量	15.2	8.8	18.2	12.2	9.7	15.2	-6.7	6.5	-10.0	-6.7	0.0	-10.0	0.0	-6.7	-11.5	-8.0		-11.5	
	修正値	12.1	8.8	18.0	9.9	10.4	13.4	-4.8	7.7	-10.4	-4.8	-0.1	-10.0	0.2	-7.3	-8.3	-6.3	-8.5		-8.7
	資金繰り	-45.5	-41.2	-39.4	-51.6	-35.5	-39.4	-20.0	-32.2	-20.0	-13.3	-20.0	-13.3	-7.7	-20.0	-3.7	-8.0		-7.4	
修正値	-46.2	-40.5	-36.0	-51.0	-33.6	-35.3	-21.6	-31.8	-23.4	-17.0	-16.9	-15.7	-6.3	-15.4	-6.0	-7.4	0.3		-10.9	
前年同期比	売上額	-66.6		-33.3		-35.5		-6.7		-10.0		10.0		-3.8		14.8				
	収益	-66.6		-36.4		-38.7		-10.0		-16.7		6.7		-11.6		-11.1				
	販売価格	-9.1		-6.1		0.0		-3.4		-3.3		10.0		11.5		18.5				
雇用	残業時間	-24.2	-20.6	-12.1	-18.1	-12.9	-18.2	0.0	-9.7	-6.7	0.0	0.0	-10.0	-3.9	0.0	-3.7	4.0		-3.7	
	人手	-6.1	-20.6	-12.1	-6.0	-12.9	-3.1	-13.4	-16.1	-16.7	-13.4	-3.3	-13.3	-7.7	-3.3	-3.7	-15.4		0.0	
	借入をした (%)	12.1	5.9	15.2	9.1	6.5	3.0	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.9	3.8	6.7	7.4	3.8		3.7	
借入をしない (%)	87.9	94.1	84.8	90.9	93.5	97.0	90.0	100.0	100.0	100.0	93.3	93.1	96.2	93.3	92.6	96.2		96.3		
借入難易度	-8.0		-3.9		-12.5		4.1		-8.7		-4.4		6.3		0.0					
有効回答事業所数	33		33		31		30		30		30		26		27					

小売業

地域名: 杉並区
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-9.1	-2.9	-9.4	-6.1	-9.7	-9.4	-6.7	-9.7	-13.3	-6.9	-10.0	-13.3	0.0	-6.7	-7.4	-3.8			-7.4
	実施した	6.3	5.9	6.1	3.2	6.5	3.1	3.3	6.7	10.0	0.0	13.3	6.7	16.0	13.3	3.7	12.5			7.4
	事業用土地・建物	-	50.0	-	-	-	-	100.0	50.0	66.7	-	25.0	50.0	50.0	25.0	100.0	33.3			50.0
	事務機器	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	-	50.0	33.3	-	25.0	50.0	50.0	25.0	-	33.3			50.0
	車両	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	25.0	50.0	-	33.3			-
	実施しない	93.7	94.1	93.9	96.8	93.5	96.9	96.7	93.3	90.0	100.0	86.7	93.3	84.0	86.7	96.3	87.5			92.6
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	69.7		54.5		58.1		50.0		46.7		33.3		30.8		29.6				
	人手不足	9.1		18.2		22.6		23.3		20.0		20.0		19.2		11.1				
	同業者間の競争の激化	24.2		36.4		29.0		23.3		20.0		16.7		15.4		14.8				
	大型店との競争の激化	33.3		24.2		16.1		20.0		16.7		20.0		15.4		14.8				
	輸入製品との競争の激化	3.0		3.0		3.2		-		3.3		3.3		3.8		-				
	利幅の縮小	15.2		3.0		6.5		10.0		23.3		16.7		19.2		22.2				
	取扱商品の陳腐化	3.0		3.0		3.2		3.3		-		-		-		-				
	販売商品の不足	-		-		-		-		-		3.3		-		-				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	6.1		3.0		6.5		16.7		10.0		20.0		26.9		33.3				
	人件費の増加	6.1		6.1		9.7		10.0		3.3		6.7		3.8		3.7				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		-		-		3.8		-				
	取引先の減少	9.1		6.1		12.9		3.3		10.0		6.7		7.7		3.7				
	商圏人口の減少	6.1		-		3.2		16.7		16.7		6.7		7.7		7.4				
	商店街の集客力の低下	18.2		21.2		19.4		33.3		20.0		13.3		3.8		14.8				
	店舗の狭小・老朽化	-		9.1		19.4		3.3		10.0		3.3		3.8		3.7				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		3.7				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	9.1		3.0		6.5		3.3		3.3		10.0		-		7.4				
地場産業の衰退	-		-		-		3.3		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.0		-		3.3		-		-		-		-					
その他	9.1		12.1		6.5		6.7		6.7		3.3		3.8		3.7					
問題なし	-		-		-		3.3		6.7		6.7		19.2		22.2					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	33.3		33.3		19.4		10.0		20.0		16.7		15.4		22.2				
	経費を削減する	39.4		33.3		38.7		36.7		40.0		36.7		46.2		40.7				
	宣伝・広告を強化する	39.4		33.3		32.3		33.3		26.7		23.3		15.4		7.4				
	新しい事業を始める	-		-		3.2		-		-		3.3		-		3.7				
	店舗・設備を改装する	9.1		6.1		9.7		6.7		6.7		6.7		7.7		3.7				
	仕入先を開拓・選別する	6.1		3.0		3.2		6.7		13.3		13.3		15.4		7.4				
	営業時間を延長する	3.0		-		3.2		6.7		6.7		3.3		-		3.7				
	売れ筋商品を取り扱う	21.2		12.1		12.9		3.3		6.7		10.0		3.8		14.8				
	商店街事業を活性化させる	9.1		12.1		16.1		33.3		20.0		16.7		7.7		11.1				
	機械化を推進する	-		3.0		6.5		6.7		-		6.7		3.8		3.7				
	人材を確保する	15.2		15.2		22.6		23.3		16.7		20.0		11.5		11.1				
	パート化を図る	-		3.0		-		-		3.3		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.0		-		-		3.3		10.0		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.0		3.0		3.2		3.3		3.3		3.3		-		7.4				
その他	3.0		3.0		-		-		-		-		-		3.7					
特になし	3.0		9.1		6.5		16.7		13.3		23.3		26.9		25.9					
有効回答事業所数		33		33		31		30		30		30		26		27				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期				
業況	良い	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	6.5	9.7	3.2	6.5	6.9	6.5	8.3	7.1	8.0	12.5		4.0	
	普通	59.4	46.9	49.9	56.2	48.4	59.4	48.3	54.8	58.1	61.2	48.3	61.2	41.7	42.9	60.0	37.5		64.0	
	悪い	37.5	50.0	43.8	37.5	38.7	37.5	45.2	35.5	38.7	32.3	44.8	32.3	50.0	50.0	32.0	50.0		32.0	
	D・I	-34.4	-46.9	-37.5	-31.2	-25.8	-34.4	-38.7	-25.8	-35.5	-25.8	-37.9	-25.8	-41.7	-42.9	-24.0	-37.5		-28.0	
	修正値	-36.3	-45.2	-34.5	-30.9	-25.1	-32.2	-37.8	-26.2	-36.8	-24.2	-31.8	-25.6	-38.9	-37.7	-23.6	-35.3	15.3		-26.5
傾向値	-43.8		-45.7		-40.4		-35.5		-34.2		-34.4		-36.5		-36.6					
売上額	増加	3.1	3.1	6.3	6.3	12.9	3.1	12.9	12.9	6.5	16.7	13.3	9.7	12.5	16.7	12.0	8.3		12.0	
	変らず	53.1	53.1	49.9	59.3	54.8	71.9	51.6	61.3	54.8	56.6	60.0	61.3	66.7	53.3	68.0	79.2		68.0	
	減少	43.8	43.8	43.8	34.4	32.3	25.0	35.5	25.8	38.7	26.7	26.7	29.0	20.8	30.0	20.0	12.5		20.0	
	D・I	-40.7	-40.7	-37.5	-28.1	-19.4	-21.9	-22.6	-12.9	-32.2	-10.0	-13.4	-19.3	-8.3	-13.3	-8.0	-4.2		-8.0	
	修正値	-39.1	-38.5	-34.8	-26.3	-20.9	-20.9	-22.8	-13.5	-29.5	-9.5	-9.7	-17.4	-9.5	-9.8	-8.4	-4.3	1.1		-8.5
傾向値	-47.2		-49.2		-42.3		-33.9		-29.0		-24.9		-20.5		-17.3					
収益	増加	3.1	3.1	6.3	3.1	12.9	3.1	6.5	9.7	9.7	10.0	10.0	9.7	8.3	13.3	12.0	8.3		8.0	
	変らず	53.1	53.1	49.9	59.4	51.6	71.9	58.0	64.5	54.8	63.3	53.3	58.0	66.7	56.7	64.0	66.7		68.0	
	減少	43.8	43.8	43.8	37.5	35.5	25.0	35.5	25.8	35.5	26.7	36.7	32.3	25.0	30.0	24.0	25.0		24.0	
	D・I	-40.7	-40.7	-37.5	-34.4	-22.6	-21.9	-29.0	-16.1	-25.8	-16.7	-26.7	-22.6	-16.7	-16.7	-12.0	-16.7		-16.0	
	修正値	-39.4	-38.5	-36.2	-32.2	-20.2	-22.1	-29.5	-15.7	-25.7	-15.2	-24.0	-19.8	-15.3	-15.9	-13.6	-16.0	1.7		-15.3
傾向値	-47.3		-48.9		-42.7		-35.5		-30.6		-27.4		-25.3		-22.4					
価格動向	料金価格	-9.4	-3.2	0.0	-9.4	0.0	3.1	0.0	0.0	3.2	-3.4	6.6	0.0	8.3	6.7	8.0	8.3		4.0	
	修正値	-8.9	-5.1	-2.0	-6.9	0.3	0.1	-0.4	-0.7	3.7	-4.5	5.6	3.1	7.2	3.4	7.9	6.8	0.7	3.3	
	傾向値	-6.6		-7.4		-5.5		-3.5		-0.8		1.6		3.5		5.5				
	材料価格	3.1	6.3	6.3	3.1	3.3	6.3	12.9	3.3	29.0	16.7	50.0	38.7	58.3	43.4	60.0	45.8		44.0	
	修正値	4.8	6.8	7.3	3.9	1.9	9.4	12.3	1.0	26.1	14.5	44.9	33.0	50.6	42.3	56.7	41.1	6.1	42.3	
傾向値	6.6		6.7		6.3		5.6		9.6		18.3		30.7		43.4					
在資金・繰り	資金繰り	-18.8	-9.3	-9.4	-21.9	-9.6	-6.2	-19.4	-6.4	-16.2	-10.0	-10.0	-6.4	-8.3	-10.0	0.0	-4.1		0.0	
	修正値	-18.1	-12.2	-10.5	-19.4	-8.1	-7.6	-20.5	-6.2	-15.7	-12.4	-9.4	-4.9	-7.2	-8.9	-2.2	-3.9	5.0	-3.3	
前年同期比	売上額	-53.2		-40.6		-22.6		-25.8		-22.6		-6.6		0.0		-4.0				
	収益	-53.2		-40.6		-22.6		-29.0		-20.0		-13.8		-17.4		-12.5				
雇用	残業時間	-18.8	-3.1	-9.4	-15.6	-6.4	-6.3	-9.7	-3.2	-9.6	-6.5	-3.3	-9.6	0.0	-3.3	8.0	0.0		4.0	
	人手	6.2	-3.1	0.0	6.2	-12.9	0.0	-12.9	-12.9	-16.2	-12.9	-20.0	-16.2	-33.3	-16.7	-20.0	-33.3		-20.0	
借入金	借入をした(%)	21.9	12.5	12.5	15.6	16.1	6.3	9.7	3.2	12.9	9.7	16.7	12.9	12.5	6.7	16.0	8.3		8.0	
	借入をしない(%)	78.1	87.5	87.5	84.4	83.9	93.7	90.3	96.8	87.1	90.3	83.3	87.1	87.5	93.3	84.0	91.7		92.0	
	借入難易度	23.1		15.4		8.0		8.3		20.0		8.3		18.8		13.3				
有効回答事業所数		32		32		31		31		31		30		24		25				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対 前期比	令和5年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	6.5	3.1	3.1	6.5	0.0	3.1	-6.5	0.0	-3.3	-6.5	-6.7	-6.7	-4.3	-6.7	-4.0	-4.3		-4.0
	実施した	3.1	0.0	15.6	3.2	12.9	18.8	13.3	12.9	16.1	16.7	20.7	16.1	8.7	24.1	8.0	8.7		8.0
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-		-
	機械・設備の新・増設	100.0	-	20.0	100.0	50.0	16.7	-	50.0	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-		-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	20.0	33.3	-	-	42.9	-	-		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-		-
	車両	-	-	80.0	-	25.0	83.3	50.0	25.0	80.0	60.0	50.0	80.0	100.0	42.9	100.0	100.0		100.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	96.9	100.0	84.4	96.8	87.1	81.2	86.7	87.1	83.9	83.3	79.3	83.9	91.3	75.9	92.0	91.3		92.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	56.3		62.5		61.3		51.6		48.4		43.3		33.3		28.0		
人手不足		12.5		6.3		19.4		16.1		22.6		20.0		20.8		20.0			
同業者間の競争の激化		46.9		40.6		29.0		29.0		16.1		23.3		16.7		16.0			
大企業との競争の激化		9.4		-		3.2		-		-		10.0		12.5		-			
合理化の不足		-		-		3.2		-		-		-		-		-			
利幅の縮小		15.6		12.5		12.9		12.9		12.9		10.0		8.3		4.0			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-			
材料価格の上昇		6.3		9.4		6.5		9.7		16.1		33.3		20.8		36.0			
料金の値下げ要請		-		-		6.5		3.2		-		-		4.2		4.0			
人件費の増加		6.3		9.4		6.5		12.9		12.9		10.0		4.2		4.0			
人件費以外の経費の増加		3.1		3.1		-		3.2		-		3.3		8.3		8.0			
技術力の不足		-		-		-		-		-		6.7		4.2		4.0			
取引先の減少		3.1		9.4		6.5		6.5		9.7		6.7		4.2		4.0			
商圏人口の減少		3.1		-		3.2		6.5		12.9		3.3		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		3.1		-		-		-		-		-		-		-			
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		-		-		-		-		3.3		4.2		8.0			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		3.2		-		-		-		-				
その他	9.4		15.6		16.1		9.7		9.7		-		4.2		-				
問題なし	9.4		9.4		9.7		19.4		19.4		10.0		20.8		20.0				
重点経営施策(%)	販路を広げる	46.9		50.0		48.4		51.6		54.8		60.0		50.0		44.0			
	経費を削減する	53.1		56.3		48.4		51.6		58.1		46.7		50.0		52.0			
	宣伝・広告を強化する	25.0		31.3		25.8		22.6		9.7		16.7		12.5		20.0			
	新しい事業を始める	6.3		6.3		3.2		3.2		3.2		3.3		-		-			
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		3.2		3.3		-		-			
	提携先を見つける	6.3		-		6.5		-		-		3.3		8.3		4.0			
	技術力を強化する	6.3		18.8		16.1		12.9		12.9		20.0		4.2		4.0			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	18.8		12.5		12.9		12.9		16.1		26.7		20.8		16.0			
	パート化を図る	-		-		3.2		6.5		3.2		3.3		-		-			
	教育訓練を強化する	6.3		3.1		-		6.5		6.5		3.3		8.3		8.0			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		3.3		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	6.3		6.3		9.7		16.1		12.9		6.7		16.7		16.0				
有効回答事業所数		32		32		31		31		31		30		24		25			

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月~12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月~3月期
	1月~3月期	4月~6月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期						
業況	良い	4.0	7.4	19.2	4.2	11.5	3.8	19.2	7.7	15.4	15.4	19.2	7.7	13.6	8.0	25.0	13.0		20.8	
	普通	48.0	48.2	53.9	45.8	65.4	53.9	61.6	65.4	53.8	65.4	69.3	69.2	81.9	76.0	58.3	74.0		66.7	
	悪い	48.0	44.4	26.9	50.0	23.1	42.3	19.2	26.9	30.8	19.2	11.5	23.1	4.5	16.0	16.7	13.0		12.5	
	D・I	-44.0	-37.0	-7.7	-45.8	-11.6	-38.5	0.0	-19.2	-15.4	-3.8	7.7	-15.4	9.1	-8.0	8.3	0.0		8.3	
	修正値	-44.2	-34.1	-2.3	-47.3	-7.9	-32.9	-4.6	-19.3	-14.4	-4.8	10.1	-17.6	9.6	-1.5	2.8	-0.9	-6.8	4.3	
	傾向値	-30.5		-32.8		-25.0		-19.5		-12.3		-6.8		-2.2		1.4				
売上額	増加	3.7	3.7	19.2	22.2	15.4	19.2	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	15.4	26.1	11.5	12.5	13.0		12.5	
	変らず	55.6	51.9	50.0	37.0	50.0	46.2	42.3	61.5	65.4	61.5	57.7	65.4	60.9	73.1	70.8	78.3		75.0	
	減少	40.7	44.4	30.8	40.8	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	19.2	13.0	15.4	16.7	8.7		12.5	
	D・I	-37.0	-40.7	-11.6	-18.6	-19.2	-15.4	-11.5	-23.1	-11.6	-7.7	11.5	-3.8	13.1	-3.9	-4.2	4.3		0.0	
	修正値	-40.1	-39.8	-0.8	-20.4	-14.9	-8.7	-13.4	-24.1	-17.0	-4.4	17.2	-8.4	15.4	-0.7	-6.2	1.1	-21.6	3.0	
	傾向値	-30.3		-31.2		-22.9		-20.7		-16.7		-10.6		-3.7		1.3				
受注残	増加	7.4	3.7	19.2	22.2	11.5	15.4	26.9	7.7	15.4	19.2	19.2	7.7	21.7	7.7	16.7	8.7		12.5	
	変らず	51.9	51.9	57.7	40.8	53.9	50.0	38.5	61.5	61.5	57.7	65.4	69.2	65.3	76.9	70.8	82.6		70.8	
	減少	40.7	44.4	23.1	37.0	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	23.1	13.0	15.4	12.5	8.7		16.7	
	D・I	-33.3	-40.7	-3.9	-14.8	-23.1	-19.2	-7.7	-23.1	-7.7	-3.9	3.8	-15.4	8.7	-7.7	4.2	0.0		-4.2	
	修正値	-35.1	-39.2	1.8	-15.8	-18.4	-15.5	-10.6	-22.4	-10.1	-2.1	7.7	-16.9	12.2	-6.1	-0.6	-1.5	-12.8	-1.8	
	傾向値	-28.9		-27.9		-19.6		-17.9		-13.8		-9.6		-4.7		0.8				
施工高	増加	7.4	7.4	19.2	18.5	7.7	15.4	26.9	7.7	15.4	23.1	23.1	7.7	17.4	7.7	20.8	13.0		12.5	
	変らず	55.6	59.3	57.7	51.9	61.5	53.8	50.0	69.2	61.5	65.4	57.7	69.2	69.6	73.1	66.7	78.3		75.0	
	減少	37.0	33.3	23.1	29.6	30.8	30.8	23.1	23.1	23.1	11.5	19.2	23.1	13.0	19.2	12.5	8.7		12.5	
	D・I	-29.6	-25.9	-3.9	-11.1	-23.1	-15.4	3.8	-15.4	-7.7	11.6	3.9	-15.4	4.4	-11.5	8.3	4.3		0.0	
	修正値	-32.4	-26.6	6.2	-13.4	-18.3	-8.0	-2.4	-17.2	-11.6	9.3	10.9	-16.7	9.0	-3.8	-0.3	0.4	-9.3	-2.1	
	傾向値	-22.1		-22.7		-16.4		-14.6		-10.5		-6.8		-2.3		1.7				
収益	増加	11.1	3.7	19.2	14.8	7.7	11.5	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	3.8	8.7	11.5	8.3	13.0		8.3	
	変らず	51.9	55.6	53.9	51.9	65.4	57.7	53.8	69.2	65.4	61.6	77.0	73.9	65.4	75.0	78.3		83.4		
	減少	37.0	40.7	26.9	33.3	26.9	30.8	23.1	23.1	23.1	19.2	11.5	19.2	17.4	23.1	16.7	8.7		8.3	
	D・I	-25.9	-37.0	-7.7	-18.5	-19.2	-19.3	0.0	-15.4	-11.6	-3.8	15.4	-15.4	-8.7	-11.6	-8.4	4.3		0.0	
	修正値	-25.9	-35.5	-2.5	-16.8	-14.2	-14.0	-7.3	-19.4	-10.2	-3.2	16.0	-13.2	-2.7	-9.3	-14.6	-1.5	-11.9	0.9	
	傾向値	-28.8		-26.5		-18.7		-15.1		-11.4		-6.7		-2.5		-2.3				
価格動向	請負価格	-11.1	-11.1	0.0	-18.5	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	7.7	-3.9	23.1	7.7	13.1	19.2	8.3	26.1		8.3	
	修正値	-11.5	-8.4	-0.4	-17.3	-8.0	-7.8	8.1	-10.6	7.0	-0.1	20.6	7.2	14.2	15.7	8.2	20.7	-6.0	13.4	
	傾向値	-12.9		-12.8		-7.9		-4.7		-0.4		4.8		10.3		13.0				
	材料価格	7.4	14.8	-3.8	7.4	23.1	-7.7	50.0	15.4	57.7	38.5	69.2	57.7	69.7	69.2	79.2	56.6		79.2	
	修正値	3.5	14.7	0.3	3.2	26.6	-4.4	44.0	19.0	48.5	34.5	72.5	47.1	71.6	69.2	69.9	58.7	-1.7	71.2	
	傾向値	13.6		8.8		10.3		15.7		25.5		40.9		55.8		65.3				
在庫金・繰り	在庫数量	-3.7	3.7	-3.9	-3.7	-7.7	-3.9	-3.9	-3.8	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.7	-3.8	-8.3	-13.1		-12.5	
	修正値	-2.4	2.4	-2.9	-3.8	-6.1	0.4	-6.1	-3.5	-1.0	-9.7	0.8	-1.5	-6.0	-0.2	-9.5	-11.1	-3.5	-13.8	
	資金繰り	0.0	0.0	7.7	-3.7	0.0	3.8	-7.7	3.9	-3.8	0.0	3.9	0.0	0.0	-3.8	-8.3	-17.4		0.0	
	修正値	-5.0	-4.9	8.5	-6.6	1.5	2.2	-7.7	5.4	-6.6	-1.2	3.4	-1.1	0.5	-5.0	-7.6	-14.5	-8.1	-2.5	
前年同期比	売上額	-33.4		-11.6		-11.5		-11.6		-7.7		23.1		0.0		-4.1				
	収益	-22.3		-15.4		-19.3		-11.5		-11.6		15.4		-4.3		-16.7				
雇用	残業時間	0.0	3.7	0.0	0.0	-7.7	7.7	-3.9	-3.9	-7.7	0.0	-3.9	-4.0	0.0	-3.9	4.2	0.0		0.0	
	人手	-11.1	-18.5	-7.7	-14.8	-15.4	-19.3	-20.0	-15.4	-30.8	-28.0	-20.0	-32.0	-30.5	-12.0	-33.4	-31.9		-37.5	
	借入をした(%)	25.9	23.1	23.1	7.4	23.1	8.0	15.4	15.4	15.4	11.5	23.1	11.5	21.7	11.5	25.0	4.3		33.3	
借入金	借入をしない(%)	74.1	76.9	76.9	92.6	76.9	92.0	84.6	84.6	84.6	88.5	76.9	88.5	78.3	88.5	75.0	95.7		66.7	
	借入難易度	7.7		12.0		4.0		0.0		-8.3		0.0		0.0	4.8					
有効回答事業所数		27		27		26		26		26		26		23		24				

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.8	0.0	0.0	-4.0	0.0	-4.0	-4.0	-4.2	-4.0	0.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	-4.3	0.0	
	実施した	18.5	18.5	19.2	14.8	19.2	15.4	24.0	19.2	11.5	20.0	15.4	15.4	13.6	11.5	17.4	9.1	21.7	
	事業用地・建物	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0
	機械・設備の新・増設	20.0	20.0	20.0	25.0	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	75.0	-	33.3	33.3	-	50.0	-	-
	機械・設備の更改	20.0	40.0	40.0	25.0	60.0	50.0	33.3	60.0	-	20.0	25.0	-	66.7	-	25.0	50.0	-	40.0
	事務機器	-	40.0	20.0	25.0	60.0	50.0	33.3	20.0	33.3	20.0	-	25.0	-	33.3	25.0	-	-	40.0
	車両	60.0	20.0	40.0	50.0	20.0	25.0	50.0	20.0	66.7	60.0	50.0	75.0	33.3	66.7	75.0	50.0	-	40.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	81.5	81.5	80.8	85.2	80.8	84.6	76.0	80.8	88.5	80.0	84.6	84.6	86.4	88.5	82.6	90.9	-	78.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	44.4		37.0		42.3		30.8		30.8		23.1		26.1		16.7		
人手不足		29.6		18.5		19.2		34.6		38.5		34.6		43.5		45.8			
大手企業との競争激化		14.8		18.5		7.7		15.4		3.8		-		4.3		4.2			
同業者間の競争の激化		44.4		33.3		26.9		23.1		23.1		19.2		17.4		12.5			
親企業による選別の強化		-		3.7		-		-		-		-		-		-			
合理化の不足		3.7		7.4		7.7		3.8		3.8		-		4.3		-			
利幅の縮小		14.8		14.8		23.1		15.4		15.4		26.9		8.7		20.8			
材料価格の上昇		18.5		25.9		30.8		50.0		42.3		50.0		52.2		54.2			
下請の確保難		11.1		11.1		3.8		3.8		3.8		11.5		13.0		25.0			
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
人件費の増加		22.2		18.5		11.5		3.8		3.8		7.7		4.3		8.3			
人件費以外の経費の増加		-		-		3.8		3.8		7.7		-		-		-			
技術力の不足		-		7.4		-		3.8		3.8		-		-		4.2			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		3.7		3.7		7.7		-		3.8		3.8		4.3		4.2			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		4.3		-			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
その他		-		3.7		-		-		7.7		3.8		8.7		-			
問題なし		14.8		14.8		19.2		11.5		15.4		15.4		8.7		16.7			
重点経営施策(%)		販路を広げる	37.0		33.3		38.5		30.8		30.8		26.9		34.8		41.7		
	経費を削減する	51.9		55.6		46.2		50.0		53.8		34.6		60.9		33.3			
	情報力を強化する	18.5		22.2		26.9		23.1		34.6		26.9		30.4		12.5			
	新しい工法を導入する	22.2		7.4		3.8		7.7		-		3.8		4.3		4.2			
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		3.8		-		-			
	技術力を高める	25.9		18.5		26.9		38.5		19.2		11.5		4.3		4.2			
	人材を確保する	37.0		33.3		34.6		34.6		42.3		53.8		34.8		45.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	14.8		11.1		15.4		3.8		-		3.8		-		8.3			
	労働条件を改善する	7.4		7.4		7.7		3.8		3.8		-		-		8.3			
	不動産の有効活用を図る	7.4		3.7		3.8		3.8		3.8		3.8		4.3		8.3			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	7.4		11.1		11.5		15.4		19.2		19.2		21.7		20.8				
有効回答事業所数		27		27		26		26		26		26		23		24			

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		対前期比	令和5年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期			
業況	良い	11.1	-	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	15.4	5.6	5.9	15.4		11.8	
	普通	72.2	77.8	77.7	72.2	66.6	83.3	72.2	72.2	83.3	66.6	72.2	88.9	61.5	72.2	76.5	61.5		76.4	
	悪い	16.7	22.2	16.7	22.2	27.8	11.1	22.2	22.2	16.7	27.8	22.2	11.1	23.1	22.2	17.6	23.1		11.8	
	D・I	-5.6	-22.2	-11.1	-16.6	-22.2	-5.5	-16.6	-16.6	-16.7	-22.2	-16.6	-11.1	-7.7	-16.6	-11.7	-7.7		0.0	
	修正値	-14.0	-23.4	1.8	-19.9	-20.4	0.3	-14.1	-12.9	-23.2	-19.0	-4.4	-15.2	-9.0	-11.0	-9.2	-6.8	-0.2	3.3	
	傾向値	-21.1		-19.0		-14.7		-14.6		-15.3		-17.3		-16.2		-13.8				
売上額	増加	11.1	11.1	-	5.6	5.6	5.6	11.1	16.7	16.7	11.1	5.6	-	7.7	5.6	17.6	7.7		5.9	
	変らず	61.1	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	50.0	66.6	55.5	61.1	72.2	77.8	69.2	77.7	64.8	76.9		88.2	
	減少	27.8	22.2	38.9	33.3	44.4	27.8	38.9	16.7	27.8	27.8	22.2	22.2	23.1	16.7	17.6	15.4		5.9	
	D・I	-16.7	-11.1	-38.9	-27.7	-38.8	-22.2	-27.8	0.0	-11.1	-16.7	-16.6	-22.2	-15.4	-11.1	0.0	-7.7		0.0	
	修正値	-21.9	-13.4	-28.1	-30.6	-37.2	-13.1	-25.8	1.4	-17.9	-15.7	-3.4	-22.7	-14.8	-4.1	-0.2	-10.3	14.6	-0.7	
	傾向値	-23.6		-26.3		-28.3		-30.8		-29.9		-26.4		-20.7		-14.3				
収益	増加	-	11.1	-	5.6	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7	5.6	-	7.7	11.1	11.8	15.4		11.8	
	変らず	72.2	66.7	61.1	61.1	50.0	66.6	61.1	66.7	66.7	61.1	72.2	83.3	61.5	72.2	64.7	61.5		82.3	
	減少	27.8	22.2	38.9	33.3	38.9	27.8	27.8	22.2	22.2	22.2	16.7	30.8	16.7	23.5	23.1		5.9		
	D・I	-27.8	-11.1	-38.9	-27.7	-27.8	-22.2	-16.7	-11.1	-11.1	-5.5	-16.6	-16.7	-23.1	-5.6	-11.7	-7.7		5.9	
	修正値	-30.6	-12.1	-30.7	-31.5	-27.0	-16.0	-16.2	-7.7	-15.3	-5.5	-5.0	-18.7	-21.8	-1.2	-12.1	-5.5	9.7	2.8	
	傾向値	-23.1		-28.0		-29.3		-29.2		-25.7		-20.8		-17.5		-16.3				
価格動向	販売価格	-11.1	-11.1	-5.5	-11.1	0.0	0.0	5.9	5.5	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.7	0.0		23.5	
	修正値	-12.8	-11.4	-1.6	-9.7	-0.3	2.2	7.8	3.7	3.4	1.2	4.9	5.8	0.1	3.0	11.3	-1.6	11.2	21.6	
	傾向値	-13.0		-13.7		-9.3		-4.8		-0.6		2.3		3.0		3.7				
	仕入価格	0.0	0.0	16.6	0.0	5.6	11.1	17.6	-5.5	17.6	5.9	22.2	0.0	7.7	22.2	35.3	7.7		35.3	
	修正値	-1.0	0.5	16.7	0.2	9.7	14.5	19.4	-2.6	14.7	6.5	21.0	-0.8	13.2	23.6	33.3	11.3	20.1	31.7	
	傾向値	-3.8		-2.4		3.3		7.8		12.2		15.1		16.0		18.5				
在庫・繰り	在庫数量	-11.1	-23.5	-22.2	-11.1	-11.1	-22.2	5.5	-16.6	0.0	5.5	-5.5	0.0	-7.7	-5.5	-12.5	-15.4		-12.5	
	修正値	-10.8	-22.1	-21.3	-13.5	-8.9	-22.4	2.0	-11.1	-1.9	3.7	-3.9	-7.4	-5.0	-5.5	-14.0	-7.2	-9.0	-13.4	
	資金繰り	11.1	-5.6	0.0	11.1	-5.5	0.0	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5	0.0	-5.5	7.7	5.6	5.9	7.7		5.9	
修正値	8.0	-4.6	-1.5	6.2	0.7	1.1	-1.6	0.2	-7.8	-2.1	-3.0	-8.5	9.6	3.2	7.4	9.2	-2.2	8.2		
前年同期比	売上額	-44.4		-38.9		-50.0		-27.8		-11.1		-5.6		0.0		5.9				
	収益	-44.4		-38.9		-33.3		-27.8		-11.1		-5.6		-7.7		5.9				
雇用	残業時間	-16.7	-11.1	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-11.1	-16.7	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-7.7	-22.2	-17.6	-15.4		-5.9	
	人手	-22.2	-16.6	-16.7	-16.7	-16.6	-11.1	-11.1	-11.1	-27.8	-16.7	-11.8	-22.2	-15.4	-11.8	-17.6	-15.4		-17.6	
借入金	借入をした(%)	22.2	16.7	33.3	22.2	23.5	27.8	38.9	22.2	33.3	22.2	22.2	16.7	23.1	22.2	23.5	23.1		35.3	
	借入をしない(%)	77.8	83.3	66.7	77.8	76.5	72.2	61.1	77.8	66.7	77.8	77.8	83.3	76.9	77.8	76.5	76.9		64.7	
	借入難易度	18.8		25.0		18.8		14.3		7.1		6.7		18.2		7.2				
有効回答事業所数	18		18		18		18		18		18		13		17					

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和4年10月～12月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年				令和4年				対 前期比	令和5年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	33.3	27.8	33.3	27.8	22.2	16.7	15.4	23.5			
	人手不足	5.6	-	11.1	11.1	16.7	11.1	15.4	11.8			
	大手企業との競争の激化	16.7	5.6	5.6	5.6	11.1	11.1	7.7	11.8			
	同業者間の競争の激化	50.0	44.4	44.4	44.4	33.3	50.0	46.2	35.3			
	利幅の縮小	11.1	16.7	27.8	16.7	11.1	16.7	7.7	35.3			
	商品物件の不足	16.7	27.8	22.2	33.3	33.3	33.3	46.2	41.2			
	商品物件の高騰	11.1	11.1	16.7	16.7	27.8	33.3	30.8	35.3			
	人件費の増加	11.1	11.1	-	-	5.6	5.6	7.7	5.9			
	人件費以外の経費の増加	5.6	5.6	-	11.1	11.1	-	-	5.9			
	代金回収の悪化	5.6	-	-	-	-	-	-	-			
	その他	5.6	5.6	5.6	-	5.6	-	-	5.9			
	問題なし	22.2	22.2	22.2	22.2	16.7	16.7	30.8	5.9			
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	33.3	27.8	27.8	27.8	27.8	38.9	23.1	23.5			
	経費を削減する	38.9	33.3	27.8	33.3	27.8	27.8	30.8	29.4			
	宣伝・広告を強化する	44.4	16.7	22.2	44.4	27.8	22.2	7.7	23.5			
	情報力を強化する	27.8	27.8	50.0	50.0	50.0	55.6	61.5	58.8			
	新しい事業を始める	-	5.6	-	-	-	5.6	-	11.8			
	提携先を見つける	-	5.6	5.6	-	-	5.6	7.7	-			
	機械化を推進する	-	-	-	5.6	-	-	-	-			
	人材を確保する	11.1	16.7	11.1	11.1	16.7	5.6	7.7	11.8			
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-			
	教育訓練を強化する	11.1	-	11.1	5.6	11.1	5.6	7.7	11.8			
	労働条件を改善する	-	-	5.6	5.6	-	-	-	5.9			
	不動産の有効活用を図る	27.8	33.3	27.8	27.8	11.1	11.1	7.7	11.8			
	その他	-	5.6	-	-	-	-	-	-			
特になし	5.6	-	-	-	5.6	5.6	15.4	11.8				
有効回答事業所数	18	18	18	18	18	18	13	17				

杉並区 中小企業の景況

令和4年度第3四半期（令和4年10月～12月）

令和5年2月 発行

登録印刷物番号

04-0010 (4)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
